

平成18年度 事業報告並びに収支決算書
平成19年度 事業計画並びに収支予算書

都筑区社協は
あなたと街のかけはしに
なります。



都筑区社協キャラクター「ゆいピー」

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
平成18年度 事業報告並びに収支決算書

< 目 次 >

	ページ
1. 平成18年度事業報告	
計画1 区民による地域の福祉活動の推進	1
計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援	2
計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援	6
計画4 子育て・青少年育成支援	6
計画5 高齢者・障がい者の支援	8
計画6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実	12
計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実	14
その他の事業	23
※参考資料	26
2. 平成18年度収支決算書	
(1) 決算書総括表	39
(2) 資金収支計算書総括表	40

平成 18 年度横浜市都筑区社会福祉協議会事業報告書

計画 1 区民による地域の福祉活動の推進

1. 広報紙「しゅんらん」の発行

発行回数	年 4 回
発行部数	各号 7, 000 部
内容	<p>■18号（6月発行） 【主な内容】平成18年度事業計画・活動紹介、こんにちは、地区社協です！池辺・佐江戸加賀原・川和、お知らせ</p> <p>■19号（9月発行） 【主な内容】平成17年度事業・イベント報告「こんにちは、地区社協です！都田・荏田南・渋沢、お知らせ</p> <p>■20号（12月発行） 【主な内容】区社協賛助会員募集、こんにちは、地区社協です！・新栄早渕・勝田茅ヶ崎・茅ヶ崎南 MGC・かちだ、お知らせ ※別冊「平成18年度賛助会員名簿地区別一覧」</p> <p>■21号（3月発行） 【主な内容】区社協組織機能の強化、子育て支援事業（子育てサポートシステム・親と子のつどいの広場事業）、こんにちは、地区社協です！東山田・山田・中川、お知らせ</p>
周知方法	世帯回覧

2. ホームページの運営管理

更新回数	トピックス欄は随時更新
掲載内容	各種事業の紹介およびボランティア・福祉施設の情報等
更新内容	講座・助成金の案内、ボランティア情報掲載等
アクセス数	8,696 件

3. 社会福祉大会等の開催

(1) 第 11 回都筑区社会福祉大会の開催

日時	2月17日（土）13:00～13:50
参加人数	約 480 名
場所	都筑公会堂
内容	<p>◆社会福祉功労者の顕彰 福祉功労者 3 団体・7 個人に表彰状、善意銀行寄付者 3 団体・1 個人に感謝状を授与した。</p> <p>◆都筑区社協キャラクター愛称の入選者の紹介</p>

(2) 地域福祉保健計画発表会の開催（区役所共催）

日時	2月17日（土）14:00～16:00
参加人数	約 480 名
場所	都筑公会堂
内容	<p>◆平成 18 年度取組み報告</p> <p>◆都筑区地域福祉保健活動 100 選（平成 18 年度の 20 活動の紹介）</p> <p>◆パネルディスカッション コーディネーター：名和田是彦氏／横浜市地域福祉保健計画策定推進委員） 事例発表者：小山賢三／勝田茅ヶ崎地区 夏休みラジオ体操会 石川成夫／中川地区 中川西ワイワイまつり 齋藤悦子／東山田中学校 東山田中学校ボランティア活動 （テーマ）人と人とのであい、ささえあい、わかちあいの仕組みづくり</p>

(3) ささえ愛福祉週間の開催

日時	12月3日(日)～9日(土) 9:00～17:00
場所	都筑区役所区民ホール
内容	<p>◆パネル・ポスター展 32団体 【内訳】ボランティアグループ、当事者団体、地域作業所、地区社協、区社協</p> <p>◆体験コーナー物品販売等の出店 7団体 【内訳】ボランティアグループ、地域作業所、地区社協、区社協による各種体験： 折り紙・切り絵・ステンシルふきん作り・高齢者疑似体験、車いす体験、 作業所による物品販売：革製品、点字入り名刺、お菓子等</p>

4. 区民活動センターとの連携

情報を共有化することにより、ボランティア団体・市民活動団体に適切な支援を行えるよう、定期的に連絡会を開催した。

◆回数：13回/年

◆参加対象：区民活動センター職員、区社協職員、社会教育指導員（地域振興課）

計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援

1. 福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の効率的な運営

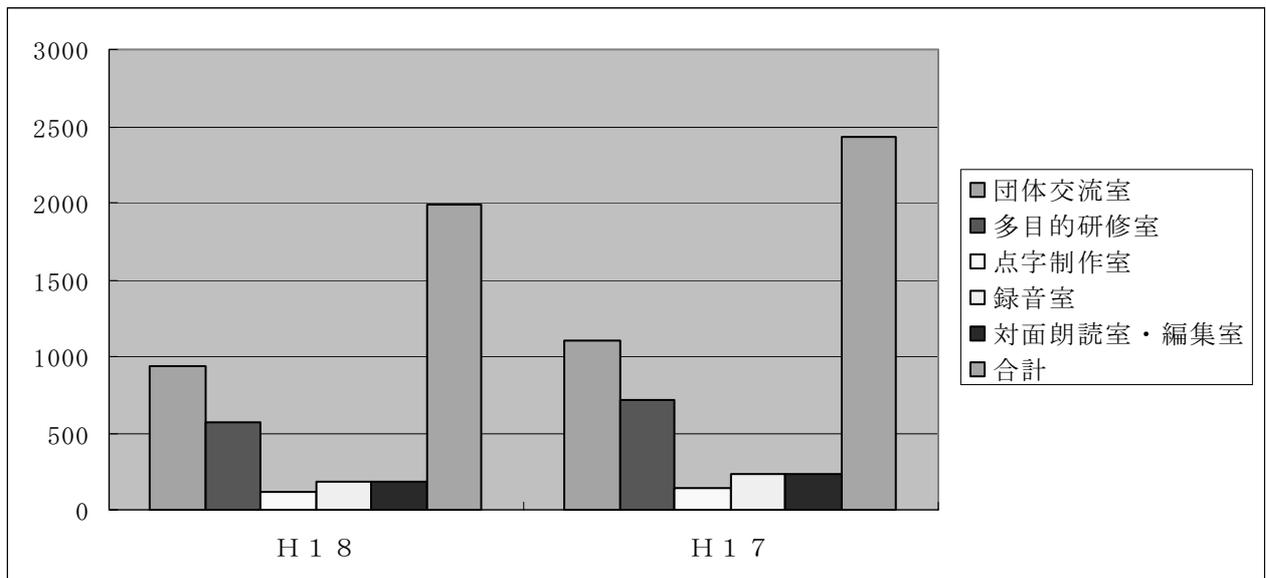
(1) 使用登録団体数 161団体（17年度/137団体）

【内訳】ボランティアグループ 27団体（17年度/18団体） ※9団体増
当事者団体グループ 35団体（17年度/27団体） ※8団体増
その他福祉保健活動団体 99団体（17年度/92団体） ※7団体増

(2) 利用件数 1,986件

【過去2年間の部屋別利用件数】

部屋名	平成18年度利用件数	平成17年度利用件数
団体交流室	936件	1,101件
多目的研修室	575件	708件
点字製作室	111件	146件
録音室	186件	240件
対面朗読室・編集室	178件	234件
計	1,986件	2,429件



(3) かけはし都筑使用登録団体交流会の開催

期日	場 所	参加人数	内 容	結 果
9月26日(火)	かけはし都筑 多目的研修室	41名 31団体	・かけはし都筑の使用方法について ・登録更新について(案) ・参加グループの自己紹介、意見交換	承認
2月27日(火)		42名 30団体	・使用登録の更新について ・前回交流会アンケート結果について ・意見交換	承認

(4) 情報紙の発行(年6回発行)

福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の利用における連絡事項や登録団体の紹介、月初めの使用予約開始日の予告等の情報を掲載した『かけはし都筑インフォメーション』を使用登録団体向けに発行した

2. 区社協ボランティアセンターの運営およびボランティアの発掘育成

(1) 区社協ボランティアセンター事業の実施

ボランティア関係相談	201件	
ボランティア新規登録数	◇個人登録	49名(累計230名)
	◇団体登録	12団体(累計58団体)
ボランティアニード依頼・ボランティア活動希望調整	◇単発依頼	140件
	◇継続依頼	61件
	◇調整数	931回(単発・継続あわせた調整数)
	◇ボランティア派遣数	100名(95件)
	◇ボランティア調整率	81%
<small>(注)依頼取り下げ22件、調整中62件は含んでいません</small>		
機材貸出	◇高齢者疑似体験セットの貸出	13件
	◇点字器の貸出	1件
各種ボランティア保険の加入受付	◇ボランティア活動保険	62件
	◇ボランティア行事用保険	75件(576名)
	◇在宅福祉サービス総合補償	4件
	◇送迎サービス補償制度	2件

(2) ボランティア情報紙「どっと来い」の発行

発行頻度	7回/年
発行部数	全7,000部
主な内容	ボランティア依頼情報、講座情報など

(3) ボランティア交流会の開催

回数	年3回 6月21日(会員限定)、9月20日、2月21日
参加人数	6月/12名、9月/29名、2月/62名
主な内容	6月「リフレクソロジー体験&おしゃべり会」 ・ボランティアグループによる手作りお菓子を味わいながら、情報交換会 9月「都筑区に災害発生!?あなたの協力がが必要です」 ・災害時に地域でできることについて、講義と情報交換会 2月「聴く」「食べる」「しゃべる」交流会♪ ・ボランティアグループによる室内楽演奏 ・区内作業所のお菓子を味わいながらFreeTalking

(4) 小学生ボランティアバンク（ふれあい昼食会せせらぎ）への支援

新栄地域ケアプラザとの共催事業。新栄地域ケアプラザで開催している「せせらぎ昼食会」（月1回）に勝田小学校4年生以上の児童が、この会食会に参加する高齢者の館内誘導や配食・配膳のお手伝いを行うとともに、ボランティア講座を開催した

【内容】

回	テーマ	期 日	内 容
第1回	夏休み親子ボランティア講座	7月22日(土)	高齢者疑似体験を使って高齢者の気持ちを考えよう
第2回	ベテランボランティアさんに聞いてみよう	1月20日(土)	ボランティアグループ代表の方からお話を伺う
第3回	ボランティア活動をふりかえって…	3月24日(土)	ボランティア活動をして感じたことを模造紙にまとめと発表

(5) 「ハローボランティア」の開催

期日	4月22日(土)・23日(日)
場所	市営地下鉄センター南駅コンコース
参加人数	延べ100名
内容	ボランティア活動団体のパネルおよびポスター掲示、ボランティア情報紙配布、おりがみを使った創作切り絵の実演・体験

3. ボランティア講座の開催

(1) 夏休み福祉体験講座「はあと de ポラ♪2006」開催

期日	7月28日(木)～8月11日(木)【全5日間】
場所	都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」および区内の福祉施設
参加人数	18名(小学生6名、中学生5名、高校生7名)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆オリエンテーション 障がいって何?、高齢になるって?、乳幼児の生活を知る、ボランティアとは、施設体験をするにあたって ◆施設体験(2日間) 高齢者・障がい者・児童福祉施設(保育園)の全14施設 ◆まとめと報告

(2) 夏休み福祉体験情報紙「夏休み、ボランティア体験できます!」の発行

発行部数	370部(区内の小・中・高校、区民活動センター等へ送付)
掲載情報	20施設・グループ 【内訳】高齢者施設 9、障がい者施設 2、保育施設 8、ボランティアグループ 1

(3) ボランティア育成講座の開催

講座名	期日・回数	内容	参加人数
手話入門講座 (区聴覚障害者福祉協会共催)	10/29 ～3/11 【全20回】	聴覚障がいへの理解と啓発を促すため、都筑区および近隣区在住・在勤の方を対象に開催	延べ 354名
ふれあいの丘ボランティア入門講座 (葛が谷地域ケアプラザ・都筑地区センター共催)	10/28	講師：堀田力(弁護士) 「地域はあなたの力を待っている～いまこそ出番です～」ボランティア活動の啓発およびボランティア活動のきっかけづくりのために開催	220名
知的障がいを理解する入門講座	5/30 10/5 2/6 【全3回】	知的障がいを広く区民の方に理解してもらい、誰もが住みやすい街づくりを推進するための入門講座「生きる力を育むシリーズ」として開催し、これらの講義録を編集作成し、販売した ◆第1回 「コミュニケーションの力を育む」 ◆第2回 「社会で生活する力を育む」 ◆第3回 「働く力を育む」	延べ 483名

講座名	期日・回数	内容	参加人数
先生のための福祉講座（市社協共催）	8/11 (7/28 ～8/24)	市内の教職員を対象に、福祉学習について考える機会として開催 ◆講座の全体説明 地域の高齢者の活動を知ろう！～活動紹介～、エイジングクイズにチャレンジ！、高齢者との交流活動と福祉教育 ◆グループワーク ～高齢者との交流活動を企画しよう！～ ◆各グループから発表、質疑応答	14名
都筑区災害ボランティア養成講座 (区災害ボランティアネットワーク準備会・区役所との共催)	3/18	都筑区災害ボランティアネットワーク設立へ向けてのボランティア募集および災害ボランティア活動の広報啓発のために開催 ◆講演会 災害ボランティアネットワーク 講師：渡辺誠二（港北区災害ボランティア連絡会代表） ◆救急法ミニ講習会 講師：日赤救急法指導員 ◆非常食体験 非常食の試食会 ◆炊き出し実演 おいしい塩にぎり ◆無料情報サービスの使い方災害伝言板サービス ◆パネル展示 協力：都筑消防署、青葉国際交流ラウンジ NTT、防災@nifty	40名
精神保健福祉ボランティア講座（区役所等共催）	2/15 ～3/8 【全4回】	精神障がいを理解し、心の病のある方々を支えるボランティア活動のきっかけづくりと精神保健の啓発のために開催 ◆第1回 オリエンテーション 精神保健ボランティア活動とは？ ◆第2回 こころの病気と生活の障がい ◆第3回 各自実習先にて体験実習 ◆第4回 地域作業所職員、当事者のお話	延べ 45名
男の地域デビュー講座 (葛が谷地域ケアプラザ・都筑地区センター共催)	1/27 ～2/24 【全5回】	団塊世代の男性およびご夫婦を対象とし、地域を知ったり、地域活動のきっかけづくりのために開催	延べ 54名
セカンドライフ講座 (仲町台地区センター共催)	9/2 ～10/7 【全5回】	団塊世代の男性を対象とした、定年後の生きがいプランづくりのために開催	延べ 40名
よりよく人の話を聴くために～傾聴講座～ (ア-モンドの会～こころを聴くカウンセリング勉強会～共催)	10/14 ～11/18 【全5回】	傾聴ボランティアに対する意識啓発および傾聴ボランティア活動のきっかけづくりのために開催	延べ 76名
共感のマネジメント講座	10/7	組織や団体を上手に運営するためのマネジメントの基本を学ぶために開催	28名

4. 横浜市指定管理者第三者評価事業

<別添資料 1 参照>

評価機関	特定非営利団体市民セクターよこはま
訪問調査日	3月5日(月)
内容	自己評価による事前資料を提出し、調査員4名によるヒアリング等を行い、評価機関による外部評価を実施(評価項目は総則6項目、施設・設備の維持管理7項目、運営およびサービスの質の向上19項目、地域・地域住民との交流連携1項目、指定管理料の施行状況3項目等)
結果 (主な講評)	◇施設利用に先立つ使用登録申請等は適正に実施 ◇施設及び設備の管理状況は良好 ◇社協のポテンシャルが拠点運営に活かされ、成果が上がっている ◇業務が複雑さから、わかりやすい情報の発信や共有化に工夫が必要

5. 地域通貨の活用促進

福祉農園・ささえ愛福祉週間行事等に緑の街協会が主唱する地域通貨「都筑リーフ」に参加されたボランティアに配布した

計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援

1. 福祉出前講座の開催

期日	場所	参加人数	対象	内容
9月20日(水)	かけはし都筑 多目的研修室	20名	勝田茅ヶ崎地区民児協	区社協とは?
9月24日(日)	新栄地域ケアプラザ	10名	勝田団地三者訪問 (民生・保活・友愛)	区社協とは? 送迎サービスについて
1月27日(土)	加賀原地域ケアプラザ	30名	佐江戸加賀原地区社協	区社協とは?
1月27日(土)	早渕3丁目自治会館	20名	新栄早渕連合自治会	
2月15日(木)	東山田地域ケアプラザ	12名	東山田地区民児協	
3月19日(月)	かけはし都筑 団体交流室	14名	中川地区民児協	送迎サービスについて

2. 団塊の世代向けボランティア講座の開催

(注) 計画2-3-(3)「ボランティア育成講座の実施」を参照

講座名/男の地域デビュー講座・男のセカンドライフ講座

3. 実習生の受け入れ

受入人数	4名
学校名 (実習期間)	横浜浜国際福祉専門学校(8/24~9/8) 田園調布学園大学(8/9~8/23) 武蔵野大学(9/5~10/30) 花園大学(11/6~12/8)

計画4 子育て・青少年育成支援

1. 子育て支援団体との連携強化

都筑区子育て支援センター「ぼぼら」(平成18年10月開所)の各種事業に協力、親と子のつどい広場事業「ぷらっとカフェ」(平成19年5月開所)の立上げ支援した

2. よこはま子育てサポートシステム事業の実施

概要	地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで市民同士の連携をはかり、地域ぐるみの子育て支援
援助内容	学校行事・冠婚葬祭・就業・通院、自分の時間を持ちたいとき（リフレッシュしたい場合）など子どもの保育 ◆利用会員 生後57日以上で小学校6年生までの児童をお持ちの方 ◆提供会員 健康で子育て支援に理解と熱意がある方で、20歳以上の方 ◆両方会員 利用会員と提供会員を兼ねる方
入会説明会	年間40回（定例説明会は月2回／火曜日） 参加人数は延べ151名
会員登録数	利用会員／210名、提供会員／55名、両方会員／11名（3月31日現在）

※提供会員研修会は、都筑区では未開催のため近隣区社協および市社協を紹介

3. 福祉体験講座の開催

(注)計画2-3-(1)夏休み福祉体験講座「はあと de ボラ♪2006」開催を参照

4. 福祉教育情報交換会の開催

期日	7月6日（木）
場所	かけはし都筑 団体交流室
参加人数	7校／8名
内容	福祉教育プログラム、各学校の福祉教育の取り組みなどの情報交換

5. 福祉教育活動プログラムの提供

(1) 福祉教育の相談調整

依頼者（学校名等）	依頼内容	実施月日	延べ参加人数	対応
東山田中学校	福祉委員会の立ち上げ・相談	4月18日 ～10月	30名	運営協力
茅ヶ崎中学校	手話コース・振り付け指導	11月2日	40名	講師・協力者紹介
山田小学校	視覚障がい者の講演、視覚障がい者体験	11月16日	120名	
都筑小学校	聴覚障がい者の講演・手話講座	11月27日	114名	
中川中学校	車いす体験・視覚障がい者体験	12月11日	212名	
中川中学校	手話の勉強をしたい	12月14日	175名	
都田西小学校	視覚障がい者の講演・体験	1月25日	110名	
折本小学校	手話教室	3月6日	105名	
株式会社イトーヨーカドーららぽーと店	手話講習会開催の講師派遣	1月～3月	30名	
関東運輸局 神奈川運輸支局	交通バリアフリー教室の開催	10月21日	30名	講師・協力者紹介 運営協力（企画参加）
中川小学校	肢体不自由の方に講演依頼	11月16日	500名	
つづきの丘小学校	車いす体験・視覚障がい者体験	11月18日	90名	相談対応のみ
荏田南中学校	聴覚障がい者の講演・手話講座	1月23日	240名	
茅ヶ崎小学校	知的障がいを理解する体験等	—	—	
荏田南中学校	車いす体験・講演会	—	—	
新日本石油人事部	新人研修で障がいを理解する疑似体験を検討中	—	—	
都田西小学校	車いす体験	—	—	

(2) 福祉機材の貸出

※実績ボランティアに掲載

(3) 先生のための福祉講座開催

※講座関係に掲載

計画5 高齢者・障がい者の支援

1. 災害ボランティアネットワーク会議の構築（区役所共催）

区災害ボランティアネットワーク会議を発足することを目標に、ネットワーク準備会を開催した。
また、災害ボランティア養成講座を開催した

◆準備会 6回/年

◆災害ボランティア養成講座→ 計画2-3-(3)「ボランティア育成講座の実施」を参照

2. 障がいを理解するための講座の開催（※再掲）

(1) 知的障がいを理解する入門講座～生きる力を育むシリーズ～（地域訓練会あおぞら会共催）

回	期日	場所	テーマ	参加人数
第1回	5月30日（火）	区役所会議室	コミュニケーションの力を育む	120名
第2回	10月5日（火）	都筑公会堂	社会で生活する力を育む	199名
第3回	2月6日（火）		働く力を育む	164名
講師	篁 一誠（よこはま・自閉症相談室）			
その他	各回の講義録を編集作成し、販売した（1部500円）			

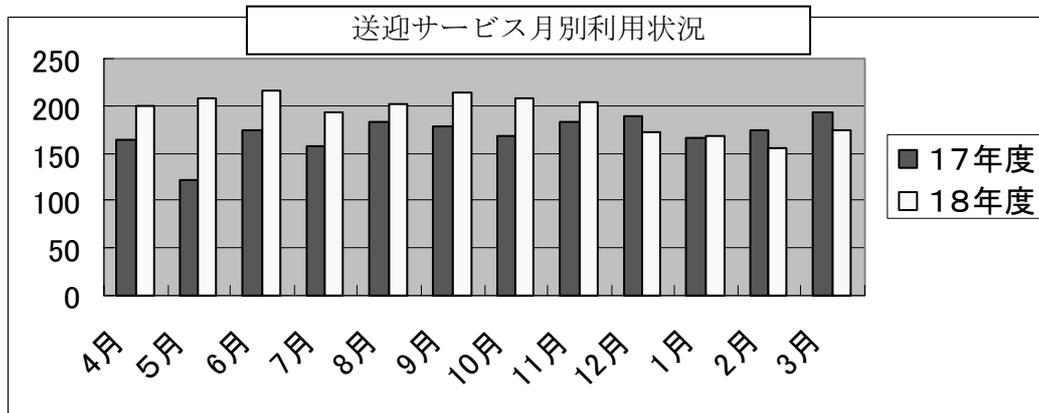
(2) 障がいを理解する講座

期日	場所	内容	参加人数
11月8日（水）	かけはし都筑 団体交流室	教職員やケアプラザ職員等の方々を対象に、精神障がいを理解するために開催	12名
2月20日（火）	かけはし都筑 多目的研修室	教職員や施設関係職員の方々を対象に、障がいを体験するミニプログラム体験と意見交換	8名

3. 外出支援・送迎サービス事業の実施

(1) 外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施

月	外出支援サービス (市委託事業)		区社協送迎サービス		送迎サービス合計	
	18年度(件)	17年度(件)	18年度(件)	17年度(件)	18年度(件)	17年度(件)
4月	161	141	39	23	200	164
5月	162	101	47	20	209	121
6月	179	150	37	25	216	175
7月	161	128	32	29	193	157
8月	159	148	42	35	201	183
9月	170	133	44	45	214	178
10月	168	138	40	30	208	168
11月	158	131	45	52	203	183
12月	137	151	35	39	172	190
1月	134	134	34	32	168	166
2月	123	135	33	40	156	175
3月	142	165	32	28	174	193
合計	1854	1655	460	398	2314	2053



4. 成年後見制度を含めた権利擁護事業の実施

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障がい者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談や契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービス等を実施した

(1) 相談調整事業

- ◆初回相談 35件
- ◆継続相談・活動 257件

(2) 契約件数

- ◆定期訪問・金銭管理サービス契約者 6名（うち終了1名） 平成17年度/2名
- ◆預金通帳など財産関係書類等預かりサービス契約者数 2名 平成17年度/2名

(3) 広報・啓発

期日	場所	事業名	内容
6月5日	老人福祉センター つづき緑寿荘	高齢者福祉大学	権利擁護事業・成年後見制度
2月19日	都筑区役所	家族のつどい	

(4) 権利擁護関係講座の開催(地域ケアプラザ共催)

期日	場所	参加人数	テーマ
5月13日(土)	加賀原地域ケアプラザ	39名	みんなで学ぼう！成年後見制度
5月22日(月)	東山田地域ケアプラザ	3名	
6月8日(木)	葛が谷地域ケアプラザ	39名	
6月20日(火)	新栄地域ケアプラザ	21名	
11月11日(土)	加賀原地域ケアプラザ	50名	なぜ遺言状が必要なのか！？
11月25日(土)	新栄地域ケアプラザ	25名	
12月2日(土)	葛が谷地域ケアプラザ	32名	権利擁護について考える ～虐待等の事例から～
12月16日(土)	すみれが丘町内会館	30名	老後の財産管理について

5. 高齢者への支援

(1) 高齢者福祉週間事業

区内最高齢者(男女各1名)および介護老人福祉施設4か所を訪問し、長寿を御祝いした

(2) 在宅介護者のリフレッシュ事業への支援(加賀原地域ケアプラザ共催)

日頃から在宅で介護をなさっている方々が、日常から離れ、一時介護することを忘れ、心身のリフレッシュと心がやすらぐような時間を提供する場として、家族の集い～自分へのごほうびタイム～(食事会)を開催

日時	3月23日(木)
場所	ｽｰｷ&ﾌｰﾄﾞ ﾎｽﾄﾝ (新横浜プリンスホテル 41階)
参加人数	22名(介護者/15名、ｽﾀｯﾌ/7名)

6. 障がい者への支援

(1) 当事者団体部会活動

(ア) 施設見学事業

- ◆期日 11月17日(金)
- ◆見学先 南区浦舟複合福祉施設(南区浦舟町3-46)
- ◆参加人数 25名

(イ) 啓発・社会福祉大会事業

①『障害者週間』啓発キャンペーン実施

- ◆期日・場所 ①12月3日(日) センター南駅
②12月5日(火) 都筑区役所区民ホール
③12月8日(金) 仲町台駅前広場

- ◆参加団体・人数：9団体/62名

【内訳】①18名、②20名、③24名

とまとのおうち親の会	ペンギンクラブ
くじらスイミングクラブ	都筑区障害児者親の会
都筑区手をつなぐ育成会	かもめ福祉工房
都筑区肢体不自由児者父母の会	都筑むつみ会
あおぞら会	

②ささえ愛福祉週間・社会福祉大会

■ささえ愛福祉週間

- ・期日：12月3日(日)～9日(金)
- ・会場：都筑区役所区民ホール
- ・パネル展示コーナーに、当事者団体部会のパネルを出展。また、社協の出展日には、高齢者疑似体験や車いす体験などを実施した
- ・物品販売も同時開催し、部会からはアスタPC、アスタ荏田、都筑むつみ会が出展

■都筑区社会福祉大会

- ・期日：2月17日(土)
- ・場所：都筑公会堂
- ・担当の部会員(希望の会、肢体協、かもめ福祉工房)は、実行委員会に出席
また、当日の会場設営や当日準備、当日受付などを担当

(ウ) 福祉教育事業

①福祉教育情報交換会(連絡会)開催

- ◆内容 福祉教育プログラム、今年度の取組み、各学校の福祉教育の取組み(情報交換)
- ◆期日 7月6日(木)
- ◆場所 かけはし都筑2階団体交流室
- ◆参加人数 8名(7校)

②障がいを理解する講座の開催【1回】

- ◆目的 教員やケアプラザ職員、施設職員の方々に、障がいについての体験や専門的知識を学んでいただき、より障がいについて理解いただくため
- ◆期日 11月8日(水)
- ◆内容 精神障がいのある人を理解する“当事者と語ろう!”
講師：区役所サービス課障害者支援担当ケ-ア-カ-、当事者
- ◆場所 区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」団体交流室
- ◆参加人数 12名【内訳】学校・幼稚園・CP職員4名、講師関係者8名

③障がいを理解する体験講座の開催

- ◆目的 教職員や施設関係職員を対象に障がいを体験するミニプログラムを通じて、障がいについて理解いただくため
- ◆期日 2月20日(火)
- ◆場所 福祉保健活動拠点 かけはし都筑 多目的研修室
- ◆内容 ◇障がい(精神・知的・車いす・視覚・聴覚)を理解する体験
◇障がいを理解する体験を通しての情報交換等
- ◆参加人数 8名
【内訳】小学校4名、保育園職員1名、CP職員1名、地域作業所メンバー2名

(工) 研修事業

①「みんなで学ぼう！障害者自立支援法」講座の開催

開催日時・ 内容・講師	<p>第1回／11月1日(水) 「障害児と自立支援法」 講師：区役所サービス課障害者支援担当/馬場宏之 北部児童相談所/笠木理也</p> <p>第2回／11月22日(水) 「精神障がい者と自立支援法」 講師：区役所サービス課障害者支援担当/川合丈夫</p> <p>第3回／11月29日(水) 「身体障がい者と自立支援法」 講師：つづき地域活動ホームくさびえ/斎藤憲子</p> <p>第4回／12月6日(水) 「知的障がい者と自立支援法」 講師：区役所サービス課障害者支援担当/馬場宏之 ※各回とも午前10時から12時まで</p>
参加人数	延べ123名 【内訳】第1回43名、第2回16名、第3回19名、第4回45名

(2) 障がい児余暇活動支援事業の実施

目的	障がいのある子どもへの余暇活動支援、支援者(サポーター)の発掘、地域の中で障がいのある子どもとその家族の余暇活動を支援するネットワークづくり
内容	<p>■「つづき夏の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者人数 小学生6名、中学生8名、ボランティア21名 ボランティア研修会／7月8日(土) 顔合わせ会／小学生コース／7月22日(土) 中学生コース／8月5日(土) 活動日／小学生コース／8月2日(水)・3日(木) 中学生コース／8月22日(火)・23日(水) 内容 小学生コース／1日目／プール活動、2日目／日帰りバスハイク 中学生コース／1日目／プール活動、2日目／個別プログラム <p>■「つづき冬の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加人数／小学生9名、中学生4名、ボランティア(スタッフも含む)37名 ボランティア研修会／12月2日(土) 顔合わせ会／12月16日(土) 活動日／12月23日(祝・土) 内容／もちつきとお正月遊び(凧作り、こま遊び、はねつき、和太鼓など) <p>■「つづき春の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加人数／小学生7名、中・高校生8名、ボランティア33名 ボランティア研修会・顔合わせ会／3月10日(土) 活動日／3月21日(水・祝) 内容／ウォークラリーと室内活動(和太鼓、お菓子づくり、木工、外遊びなど)

(3) セイティーネット° 以外横浜主催キャラバン「それいけ！コミュニケーションボード大作戦」の実施

内容	障がいのある人が地域で安心して暮らせるためのキャンペーン(コミュニケーションボード配布)のフォローアップ活動としてアンケート調査を実施した
調査店舗数	101店舗(区内のコンビニ、スーパーマーケット等の店舗)
参加団体数	10団体(障がい別親の会、訓練会、地域作業所、活動ホーム、グループホーム等)

(4) 福祉農園事業の開催(実行委員会共催)

目的	障がいの有無に関わらず、地域で暮らしている人びとがふれあうことを通じて福祉のこころを育む。さつまいもほりを中心に苗植えから収穫まで体験
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆実行委員会 4回開催／年、事務局会議・福祉農園あり方検討会 ◆苗植え 5月29日(日) ◆収穫祭 10月16日(日) ◆場所 JA横浜きた総合センターの農地および多目的広場

◆内容	いもほり&アトラクション、模擬店など
◆参加人数	10,000名

(5) 区障害児・者福祉団体連絡協議会への運営協力

定例会への参加および各種事業に協力

(6) つづき外出支援センター事業の実施

障がいのある方々への移動支援を目的として「つづき外出支援センター」の事業内容の見直しを図り、各事業を実施した

(ア) 送迎事業者連絡会の開催

期日	8月18日(金)
参加人数	送迎サービス事業者4名
内容	つづき外出支援センター事業内容、情報交換

(イ) つづき外出支援センター事業説明会の開催

期日	9月1日(金)
参加人数	事業協力者6名
内容	つづき外出支援センター事業内容、情報交換

(ウ) 相談・外出支援事業の実施

- ・相談事業
- ・付き添いサービスの実施
関係機関を通じ、事業のみ周知

(エ) 知的障がい児・者サポーター研修の開催

期日	第1回：9月30日(土)、第2回：10月3日(火)
参加人数	延べ18名
内容	知的障がいを理解する擬似体験と講演(「社会で生活する力を育む」)

計画 6 区民(地域)・団体・企業等と区社協との協働体制の充実

1. 地区社会福祉協議会活動への支援

(1) 地区社協事務局長会議の開催

期日	場所	参加人数	内容
4月11日(火)	かけはし都筑多目的研修室	9名	平成18年度区社協事業計画書・収支予算書、地域福祉活動計画、各地区社協の総会日程並びに役員交代、平成18年度会議日程、平成18年度賛助会費募集に関する予定、地区社協活動費の申請、研修会の内容、広報紙「しゅんらん」の取材予定、都田地区の活動発表
6月13日(火)		23名	(第1回地区社協部会 会長との合同会議) 後掲
7月11日(火)		10名	市社協総合計画「よこはま福祉近未来図」、平成18年度区社協補助金(地区社協活動推進費)、平成18年度社協会費の納入、池辺地区の活動発表、地区社協HPの立ち上げ
10月10日(火)		9名	区社協組織改革の取組み、善意銀行配分要綱の制定、顕彰規程、賛助会員の募集結果、年末たすけあい募金事業助成、ささえ愛福祉週間の出展、防災訓練参加のお願い、佐江戸加賀原地区の活動発表
12月12日(火)		11名	市社協主催地区社協研修会、第11回都筑区社会福祉大会・地域福祉保健計画発表会、平成18年度地区社協活動費補助金、年末たすけあい金の配付、地区社協広報紙「こんにちは地区社協」、川和地区の活動発表
2月13日(火)		22名	(第1回地区社協分科会 会長との合同会議) 後掲
3月13日(火)		22名	(第2回地区社協分科会 会長との合同会議) 後掲

(2) 地区社協関係者研修会の開催

期日	11月14日(火)
場所	福祉保健活動拠点「かけはし都筑」多目的研修室
内容	◆基調講演 ご近所づくりから地域づくりへ 講師：木原孝久(住民流福祉総合研究所代表) ◆グループディスカッション 4グループに分かれ、地区内の課題抽出と意見交換並び発表
参加人数	30名(13地区社協役員)

(3) 地区社協活動補助金の交付

地区社協運営費(横浜市社協補助金)として、各地区社協に一律51,000円交付し、地区社協活動費(都筑区社協補助金)50,000円を基礎交付額とし、世帯数基準交付額と地域特性交付額を加えた金額を交付。また、善意銀行から各地区一律70,000円を交付

(4) 職員担当制

各地区社協の課題解決に向け、地区社協総会・各種事業・イベント等に参加するとともに、必要な情報提供を行った

(5) 地区社協データ集

各地区の人口等のデータや地区社協活動の内容等を編集した「地区社協データ集」を作成し、配布した

2. 善意銀行および共同募金配分金の効果的な配分

(1) 善意銀行の運営 <内訳は別添資料2のとおり>

- ◆預託 件数【物品】10件、【金銭】57件
- ◆配分 件数【物品】11件(平成18年度寄付物品を含む)
【金銭】15件(配分金 4,914,941円)

□収入計	16,077,485円		
		【内訳】平成17年度繰越金	8,427,688円
		預託金	7,643,599円
		利息	6,198円
□支出計	4,914,941円		
		【内訳】配分金	4,914,941円

3. 都筑区福祉保健計画(つづき あい)の協働推進

(1) 地域懇談会の開催(区役所と共催)

都筑区地域福祉保健計画の周知と地域の行動計画を具体化していくため、地区連合町内会(13地区)ごとに開催

(2) 「つづき あい基金」の運営

チャリティゴルフ大会の収益金等をもとに「つづき あい基金」を創設し、地域福祉保健計画の周知広報の費用(のぼり旗、横断幕、あいちゃんシール、バルーンの購入)に充てた

(3) 第7回都筑区チャリティゴルフ大会への協力

8月29日(火)に富士OGMゴルフクラブ市原コースで開催。参加人数は211名
この大会における参加費および協賛金等の寄付金(合計1,400,000円)は「つづき あい基金」に配分(積立)した

4. 地域ケアプラザ事業への支援

- ◆コーディネーター連絡会の開催(毎偶数月開催/全6回)
- ◆運営協議会や地域支え合い連絡会に参加(随時)
- ◆地域ケアプラザまつりなどイベント・研修会に参加協力(随時)

計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実

1. 区社協組織改革への取り組み

(1) 主な取り組み内容

区社協が「地域福祉の推進役」として、さまざまな幅広い立場の方々の参画を得つつ、会員同士の強いつながりをもった「協議会」として、その期待される役割を十分に発揮できるよう、4つの取り組みをした

①理事会・評議員会の定数見直し

18区社協統一の標準定数に準じて定数変更した（理事は11名、評議員は23名）

②部会の見直し

会員拡充の一環として、従来の構成会員に加え、介護保険事業者・NPO法人・横浜保育室・グループホーム・子育てグループなどの新たな分野の福祉保健団体を構成会員として受け入れられるよう、4部会に再構築した

③分科会の新設

部会活動を活性化するため、部会運営に必要な特定の課題、複数の部会に係わる課題等を協議できるよう、8分科会（うち4つは新設）を設置した

④委員会の再編

法人運営や事業運営の透明化、健全化を図るため、特定の事項の調査・研究・審査等を行うため、7委員会（うち2つは新設）を設置した

(2) 組織再編に伴う取り組み

期日	内容
10月～11月	各部会等で改革内容の説明
11月30日	理事会等で定款・各種規程の一部改正
12月	会員に所属する部会・分科会の決定通知
1月30日～2月1日	会員対象の組織再編説明会（3回開催）
2月中旬～3月中旬	8分科会の開催（役員等候補者の選出等）
3月中旬	3部会の開催（役員等候補者の推薦等）
3月28日・29日	理事会等で役員等の候補者の選任

2. 理事会・評議員会・監事会の開催

(1) 理事会の開催

期日	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
5月29日(月)	かけはし都筑多目的研修室	理事 12名 監事 3名	平成17年度事業報告・決算、平成18年度補正予算（案）評議員の同意、新規会員の承認	平成18年度賛助会員募集の取り組み、会員の退会、道路運送法第80条第1項に基づく福祉有償運送許可の取得	承認
7月26日(水)		理事 8名 監事 1名	顕彰規程の一部改正、善意銀行配分の適正化と地域福祉保健計画「つづきあい」推進のための仕組みづくり、第11回社会福祉大会並びにささえ愛福祉週間の概要（案）、評議員の同意、新規会員の承認	組織再編スケジュール、寄贈介護車輛の配分、広報手段の見直し	承認
9月27日(月)		理事 10名 監事 1名	善意銀行配分要綱（案）、地域福祉保健計画「つづきあい基金」設置運営規程（案）、年末たすけあい募金事業助成、新規会員の承認	区社協経営基盤強化に向けた組織改革の実施内容、平成18年度賛助会員募集の結果報告（9月22日現在）、第11回社	承認

				会福祉大会の第1回実行委員会結果報告、障がい者等移動支援システム事業	
11月30日(木)		理事 12名	定款の一部改正、定款改正に伴う関連規程の改正、経理規程の改正、顕彰対象者の決定、平成18年度年末たすけあい募金の配分(案)、補正予算(案)、新規会員の承認、都筑区社協マスコットキャラクターの愛称	ささえ愛福祉週間、上半期苦情受付状況、かけはし都筑利用状況	承認
1月24日(水)		理事 13名 監事 1名	平成19年度共同募金配分金事業助成(案)、区社協組織改革の具体的な取組み、11月30日改正の理事・評議員選任規程条文の修正、新規会員の承認	第11回社会福祉大会、地域福祉保健計画発表会、平成18年度年末たすけあい募金配分結果、区社協「利用窓口改善宣言」	承認
3月28日(水)		理事 10名 監事 1名	定款の一部改正、障害者地域作業所等設置支援資金貸付規程の一部改正、顕彰規程の一部改正、ボランティアセンター運営規程の一部改正、職員就業規程の一部改正、次期評議員の同意、平成18年度補正予算(案)、平成19年度事業計画(案)並びに予算書(案)、新規会員の承認	各種委員会の構成、企画経営委員会、地域福祉活動計画推進委員会並びに生活福祉資金貸付調査委員会設置要綱、地域福祉活動計画の推進、福祉活動拠点指定管理者第三者評価の結果報告、かけはし都筑利用状況、会員の退会、都筑区保護観察協会と都筑区社会を明るくする運動実施委員会の統合	承認

(2) 監事会の開催

5月25日(木)	平成17年度の業務並びに経理執行状況及び財産状況の監査
----------	-----------------------------

(3) 評議員会の開催

期日	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
5月29日(月) 13:30~14:50	かけはし都筑多目的研修室	21名	平成17年度事業報告・決算、平成18年度補正予算(案)、理事の選任	平成18年度賛助会員募集の取り組み、新規会員の承認結果、会員の退会、道路運送法第80条第1項に基づく福祉有償運送許可の取得、地域福祉保健計画の推進	承認

11月30日(木)	かけはし都筑 多目的研修室	26名	定款の一部改正、定款改正に伴う関連規程の改正、経理規程の改正、補正予算(案)	顕彰対象者の決定、平成18年度年末たすけあい募金の配分、新規会員の承認結果、都筑区社協マスコットキャラクターの愛称決定、ささえ愛福祉週間、上半期苦情受付状況、かけはし都筑利用状況	承認
3月29日(木)	かけはし都筑 多目的研修室	19名	定款の一部改正、次期の理事並びに監事の選任、平成18年度補正予算(案)、平成19年度事業計画(案)並びに予算書(案)	障害者地域作業所等設置支援資金貸付規程の一部改正、顕彰規程の一部改正、ボランティアセンター運営規程の一部改正、職員就業規程の一部改正、各種委員会の構成、企画経営委員会、地域福祉活動計画推進委員会並びに生活福祉資金貸付調査委員会設置要綱、地域福祉活動計画の推進、福祉保健活動拠点指定監理者第三者評価の結果報告、かけはし都筑利用状況、新規会員の承認結果、会員の退会、都筑区保護観察協会と都筑区社会を明るくする運動実施委員会の統合	承認

3. 部会の開催

(1) 民生委員児童委員部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月14日(金)	都筑区役所 4階会議室	21名	人事異動、平成18年度事業計画並びに予算書および区社協地域福祉活動計画	承認
6月14日(水)		21名	平成17年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出、生活福祉資金償還金長期滞納世帯への取組、共同募金街頭啓発日程、平成17年度区社協事業報告書・収支決算書	承認

7月14日(水)		20名	平成17年度区社協事業報告書・収支決算書の配布、共同募金街頭啓発、講座案内	承認
9月14日(木)		21名	平成18年度街頭募金活動への協力、生活福祉資金制度の一部改正、情報提供	承認
10月13日(火)		19名	平成18年度街頭募金運動への協力、年末たすけあい金配分対象世帯数の調査並びに報告書の提出、区社協顕彰規程の改正、区社協出前講座、情報提供	承認
11月14日(火)		20名	区社協組織改革の取組、平成18年度年末たすけあい金の配布、平成18年度生活福祉資金民生委員実費弁償交付、善意銀行配分要綱の新設、第11回都筑区社会福祉大会およびささえあい福祉週間、つづき外出支援以外事業	承認
2月14日(水)		21名	区社協民生委員児童委員分科会正・副分科会長の選出、次期区社協役員等の候補者の推薦、年末たすけあい金配布のお礼、区社協1月理事会報告、平成18年度生活福祉資金新任民生委員研修会の開催、つづき外出支援以外事業、災害ボランティア養成講座の開催	承認
3月14日(水)		21名	都筑区保護観察協会と都筑区社会を明るくする運動実施委員会の統合案	承認

(2) 地区社会福祉協議会部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
6月13日(火) ※事務局長合同会議	かけはし都筑多目的研修室	23名	地区社協会長・事務局長の一部交代、地区社協部会長の選任、理事並びに評議員の推薦、平成17年度区社協事業報告書・事業決算、区地域福祉保健計画の推進 その他(平成18年度会議日程、平成18年度賛助会費募集、地区社協役員研修の持ち方 こんにちは、地区社協です！(渋沢地区)	承認
9月12日(火)		9名	賛助会員の募集結果、ささえ愛福祉週間の実施、地区社協役員研修、区社協組織改革に向けた取組み その他(社会福祉大会、地区社協役員研修(市域)の開催予定)	承認
11月14日(火)		7名	区社協組織改革の取組み、善意銀行配分要綱、顕彰規程、年末たすけあい金の配付事務、賛助会員の募集結果、平成18年度地区社協研修会、平成19年度市社協新年賀詞交歓会 その他(ささえ愛福祉週間行事、ペットボトルキャップでワクチンを届けよう!、あいちゃんグッズ、都田地区社協 第1回福祉寄席)	承認

(3) 地域組織部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月21日(金)	都筑区役所 6階大会議室	13名	更生保護バザーの実施報告	承認
5月22日(月)			区社協賛助会員募集案内のチラシの回覧	承認

6月21日(水)			社会を明るくする運動のポスターの掲示およびリーフレットの回覧、区社協広報紙「しゅんらん」第18号の配布依頼	承認
7月21日(金)			共同募金広報紙「都筑区だより」の配布依頼	承認
9月21日(木)			区社協広報紙「しゅんらん」第19号の配布依頼	承認
10月23日(月)			出前講座の開催、ささえ愛福祉週間の開催	承認
11月21日(火)			都筑保護司会広報誌「更生保護つづき」の回覧、日赤募金(社資)運動用資材調査、区社協組織改革の取り組み	承認
12月21日(木)			区社協広報紙「しゅんらん」第20号の配布依頼	承認
1月22日(月)			第11回社会福祉大会・地域福祉保健計画発表会ポスター掲示、更生保護バザーの開催	承認
2月21日(水)			理事・評議員等の候補者推薦、都筑区保護観察協会と都筑区社会を明るくする運動実施委員会の統合案	承認
3月22日(木)			日赤募金運動への協力、区社協広報紙「しゅんらん」第21号の配布依頼	承認

(4) ボランティア団体部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月19日(水)	かけはし都筑 団体交流室	10名	部会員によるグループ活動紹介、市福祉ボランティア・市民活動部会(4月)結果報告、平成18年度区社協事業計画・予算、地域福祉活動計画、平成18年度ボランティア部会役員改選、情報交換	承認
5月17日(水)		8名	市福祉ボランティア・市民活動部会(5月)結果報告、部会員によるグループ活動紹介、夏休み体験ボランティア、HOボランティア開催結果報告、情報交換	承認
6月21日(水)		10名	区災害ボランティアネットワーク(仮称)、区社協17年度事業報告および決算報告、市福祉ボランティア・市民活動部会(6月)結果報告、部会員によるグループ活動紹介、第1回・第2回ボランティア交流会、情報交換	承認
7月19日(水)		8名	区災害ボランティアネットワーク(仮)、平成18年度区社協会費、市福祉ボランティア・市民活動部会(7月)結果報告、部会員によるグループ活動紹介、福祉農園、区民まつり、第2回ボランティア交流会、情報交換	承認
9月20日(水)		10名	赤い羽根共同募金の街頭募金活動の協力、第11回社会福祉大会およびささえ愛福祉週間、市福祉ボランティア・市民活動部会(9月)の結果報告、福祉農園、区民まつり、情報交換	承認
10月18日(水)		8名	赤い羽根共同募金の街頭募金活動報告、福祉農園の店結果報告、第2回ボランティア交流会開催結果報告、区民まつり、ささえ愛福祉週間、社会福祉功労者等の推薦、市福祉ボランティア・市民活動部会(10月)結果報告、部会員によるグループ活動紹介、情報交換	承認

11月15日(水)		8名	赤い羽根共同募金の結果報告、区民まつりの出店結果報告、ささえ愛福祉週間、市福祉ボランティア・市民活動部会(11月)結果報告、部会員によるグループ活動紹介、区社協組織改革の取り組み、善意銀行配分要綱、情報交換	承認
-----------	--	----	---	----

(5) 地域福祉関係団体部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月14日(水)	かけはし都筑多目的研修室	32名	部会長・副部会長の選出、次期役員等の候補者推薦、平成19年度事業計画概要(案)	承認

(6) 当事者団体部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月27日(木)	障害者地域活動ホームくさぶえ	17名	区協理事会・評議員会報告、平成18年度区社協事業計画並びに予算、平成18年度部会活動	承認
10月26日(木)	かけはし都筑団体交流室	9名	区社協理事会・評議員会報告、平成18年度部会活動、区社協組織改革の取り組み、善意銀行配分要綱、顕彰規程および社会福祉功労者の推薦、第11回社会福祉大会およびささえ愛福祉週間、平成18年度ボランティアネットワーク外横浜、情報提供	承認
3月12日(月)	かけはし都筑多目的研修室	9団体	次期区社協理事・評議員候補者の推薦	承認

(7) 専門機関部会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月15日(木)	かけはし都筑多目的研修室	16団体	部会長並び副部会長の選任、次期役員等の候補者推薦	承認

4. 分科会の開催

(1) 地区社会福祉協議会分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
2月13日(火)	かけはし都筑多目的研修室	22名	区社協組織改革の取組み、次期区社協理事・評議員候補者等の推薦、第11回社会福祉大会・地域福祉保健計画発表会、地区社協カルテの作成、その他(平成18年度市社協主催の地区社協研修、池辺地区社協広報誌、災害ボランティアネットワーク講演会)	承認
3月13日(火)		22名	平成19年度地区社協運営費および活動費、平成19年度会議日程、その他(社会福祉大会・地域福祉保健計画発表会およびささえ愛福祉週間(感想、意見交換)、各地区の総会日程等、地区社協データ集)	承認

(2) ボランティア・市民活動等分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
12月20日(水)	かけはし都筑団体交流室	8名	部会員によるグループ活動紹介、市福祉ボランティア・市民活動部会(12月)結果報告、ささえ愛福祉週間の開催結果報告、第3回ボランティア交流会、第11回社会福祉大会、情報交換	承認
1月18日(水)	都筑区役所5階会議室	11名	いただきます!都筑野菜のキャンペーン活動募集、福祉ボランティア・市民活動部会(1月)結果報告、平成19年度役員改選、第3回ボランティア交流会、情報交換	承認
3月19日(水)	かけはし都筑団体交流室	8名	市福祉ボランティア・市民活動部会(2・3月)結果報告、第11回社会福祉大会報告、第3回ボランティア交流会開催結果報告、平成19年度役員および各種委員の選出、平成18年度分科会(旧ボランティア部会)活動報告、平成19年度分科会活動、情報交換	承認

(3) 障害福祉分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月12日(月)	かけはし都筑多目的研修室	9団体	区社協組織改革の取組、正・副分科会長並びに理事・評議員候補者の選出、平成18年度旧当事者団体部会事業報告、平成19年度障害福祉分科会事業計画	承認

(4) 高齢福祉・児童福祉分科会(合同)

期日	場所	出席人数	主な議題	結果
2月27日(火)	かけはし都筑多目的研修室	12名 高齢8グループ 児童4グループ	区社協組織改革の取組、次期理事・評議員候補者の推薦	承認

(5) 地域福祉保健団体分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月7日(水)	かけはし都筑団体交流室	8名	区社協組織改革の取組み、正・副分科会長並びに理事・評議員等候補者の選出・推薦	承認

5. 委員会の開催

(1) ボランティアセンター運営委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
5月29日(月)	かけはし都筑多目的研修室	10名	平成17年度善意銀行寄託金配分結果、平成17年度第6回善意銀行寄託金品配分結果、預託金品配分状況、平成18年度善意銀行寄託金品配分状況、平成18年度第1回配分(案)	承認
7月26日(水)		8名	平成18年度善意銀行寄託金品配(H18.5.29~7.25分)、平成18年度第2回分(案)、情報交換	承認
9月27日(水)		9名	平成18年度善意銀行寄託・配分金品状況(H.18.7.26~9.26分)、平成18年度第3回配分(案)、区内小・中学校における福祉教育プログラム助成、情報交換	承認
1月24日(水)		12名	平成18年度善意銀行寄託・配分金品状況(H.18.9.27~H19.1.23分)、平成18年度第4回配分(案)	承認
3月28日(水)		8名	平成18年度善意銀行寄託・配分金品状況(H.19.1.24~3.27分)、平成18年第5回配分(案)、平成19年度善意銀行配分予定、平成19年度ボランティアセンター運営委員会	承認

(2) 共同募金配分金事業助成審査会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
5月19日(金)	かけはし都筑団体交流室	10名	平成17年度共同募金配分金事業助成の報告、平成18年度共同募金配分金助成金の審査および決定	承認
11月21日(火)		11名	共同募金配分金事業助成要綱の改正報告、平成17年度年末たすけあい募金配分金事業助成の報告、平成18年度年末たすけあい募金配分金事業助成(案)の審査および決定について	承認

(3) 生活福祉資金調査委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
7月29日(金)	かけはし都筑団体交流室	6名	支払い猶予申請(4件)	承認

(4) 地域福祉活動計画推進委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月19日(月)	かけはし都筑団体交流室	13名	地域福祉活動計画の推進のすすめかた、地域福祉活動推進委員会設置要綱、地域福祉活動計画の内容	承認

6. 正会員の加入促進

会員種別	平成 18 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	増加率 (%)
第1種 公私社会福祉事業施設	31 団体	40 団体	129%
第2種 民生委員児童委員	165名	164名	99%
第3種 地区社会福祉協議会	13 団体	13 団体	100%
第4種 自治会町内会	13 団体	13 団体	100%
第5種 障害者団体等当事者団体	25 団体	27 団体	108%
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	11 団体	10 団体	91%
第7種 その他社会福祉に関係のある団体	22 団体	26 団体	118%
第8種 社会福祉関係行政機関	8名	8名	100%
第9種 学識経験者	2名	2名	100%

7. 賛助会員の募集活動

地区社協関係者等を中心に6月～8月にかけて賛助会員の募集活動を実施。

賛助会費の年額は1口あたり個人 1,000 円～、法人・団体 5,000 円～

【実績総額一覧】

<単位：円>

年度	平成 18 年度	平成 17 年度	増減額
総額	5,955,911	5,575,328	380,583

【各地区別実績内訳】※13 地区社協活動費として実績額の 50%を還元

東山田地区	691,990	池辺地区	325,800
山田地区	179,500	佐江戸加賀原地区	189,400
中川地区	582,361	川和地区	911,620
勝田茅ヶ崎地区	624,470	荇田南地区	610,900
かちだ地区	295,000	渋沢地区	221,800
新栄早瀬地区	447,400	茅ヶ崎南 MGC 地区	131,000
都田地区	700,770	その他(区外)	43,900

8. 適正な法人運営

(1) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング（銀行振込システム）を活用し、適正で安全な経理処理に努めた

(2) 各種マニュアルの整備

定款、各種規程・規則・要綱の一部改正に伴い、最新データに更新した

(3) ミーティングの開催

職員事務局会議（月2回）、防災訓練、接遇マナー研修、業務別打ち合わせ、ケースカンファレンスなどを開催した

(4) 苦情対応

12 件/年の苦情処理。内容は各種募金や窓口対応等が中心。必要な改善策をとった

(5) 総合相談

受付件数 12,193件/年

【内訳】

内容	件数	内容	件数
福祉情報	1,168	あんしんセンター	151
ボランティア	824	貸付	248
機材貸出	46	福祉教育	131
寄付	147	拠点	2,577
送迎	2,820	その他(問い合わせ・案内など)	4,081

(6) 区社協窓口満足度調査の実施

<資料3参照>

拠点の窓口に来ていただいたお客様と職員を対象に11月に調査を実施し、その結果内容の概要をまとめ、館内に掲示した。利用者のアンケート数222名の評価は、90.5点。職員のアンケート数13名の評価点は75.8点でした

その他の事業

1. 共同募金配分事業助成の実施

申請団体 73団体

配分団体 71団体

配分総額 2,516,000円

審査会開催日 5月19日(金)

<資料4参照>

*計画7-4 委員会の開催-2「共同募金配分金事業助成審査会」参照

2. 年末たすけあい援護資金配分事業・年末たすけあい募金配分金事業助成の実施

年末たすけあい募金を財源として、要援護世帯へ年末たすけあい金の配付し、また地域福祉を推進する団体へ年末たすけあい募金配分金事業助成した

■配分審査会 11月21日(火)

■理事会 11月30日(木) 配分決定

(1) 年末たすけあい金の要援助世帯への配付

◆配分金額 3,924,000円 ◆配分世帯数 872世帯

【内訳】

配分先	世帯数	配分金額
知的障がい及び肢体不自由児者等への配分	263	1,183,500
一人親世帯への配分	78	351,000
高齢者への配分	496	2,232,000
要援護世帯への配分	14	63,000
その他への配分	21	94,500
合計	872	3,924,000

(2) 年末たすけあい募金配分金事業助成の実施

■年末たすけあい募金事業助成説明会 10月23日(月)

◆配分総額 1,586,300円

◆配分団体数 54団体

<資料5参照>

3. 各種資金貸付の実施

低所得者や障がい者世帯などの要援護世帯、及び離職者対し、経済的自立と生活意欲の助長促進を図るため資金貸付を行なうとともに、長期滞納世帯に対して、民生委員の協力のもとに償還指導した

◆貸付相談件数／79件

◆貸付決定状況

【内訳】

資金名		貸付件数（件）	貸付決定額（円）
修学資金	修学費 （就学支度費含む）	4	2,270,000
住宅資金		1	372,000
福祉資金	障害者自動車購入費	1	522,000
離職者支援資金		1	2,308,000
合 計		7	5,472,000

◆償還長期滞納世帯への償還指導の実施

生活福祉資金償還金長期滞納者について、世帯状況の把握および返済再開または猶予申請などの救済措置でつなげることを目的とし、償還指導を実施した

◆償還指導件数

・生活福祉資金／23件 ・離職者支援資金／5件

4. 低所得世帯などへの援護

（1）交通遺児援護金の交付

激励金／4件 200,000円（中学入学祝い1件、中学卒業祝い2件、高校卒業祝い1件）

（2）小災害見舞金の交付

見舞金／1件 40,000円（全焼複数世帯15,000円、死亡者弔慰金15,000円、重傷者見舞金10,000円）

（3）低所得者法外援護費事業

区役所と連携して行旅病人等に対し緊急入院・入所に要する肌着や交通費を支給した

5. 連絡調整活動

（1）県社協、市社協、地区社協との連携

（2）区社協部会（会長会）、区社協事務局長会、区社協事務局次長会、事務担当者会議等への参加

6. 各種福祉団体の事務局運営

団体名	趣旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部 横浜市地区本 部都筑区地区 委員会	博愛と人道の精神を基本 に、募金活動(社資募集)や諸 事業を実施	(1) 社資募集 ◆募集期間/6~7月 町内会自治会に依頼 ◆募金総額 8,384,547円 (2) 諸事業 ◆小災害見舞金品の交付 2件に対し見舞金および援護物資を交付 ◆災害ボランティア養成講座の開催 区社協・区役所主催の災害ボランティア養成講 座に協力し、ミニ救急法の実施
神奈川県共同 募金会横浜市 都筑区支会	共同募金運動を通じて、幸 せを分かち合う心を基盤 に福祉の向上を図る	(1) 赤い羽根共同募金 ◆募集期間/10月~12月 □戸別募金/110自治会町内会 □街頭募金/12団体(各地区民児協・ボ-イ カト・ガ-ルカト等) □法人募金/63団体 □職域募金/区役所17部署 □学校募金/区内小中学校5校 □その他募金/施設等の窓口募金 募金額:9,834,520円 (2) 年末たすけあい募金 ◆募集期間/12月 □戸別募金/110自治会町内会 □法人募金/1団体 □その他募金/施設等の窓口募金 募金額/8,703,635円 【募金総額】18,538,155円
都筑区保護観 察協会	犯罪の予防・更生保護事業 の充実発展のため、賛助金 の募集	◆更生保護団体の諸活動への支援 ◆賛助金は7月に町内会自治会に依頼 ◆3月27日(火)都筑区社会を明るくする運 動実施委員会と統合
都筑保護司会	犯罪の防止と罪を犯して しまった人の更生の手助け をするなどの活動を行う	◆現員数/27名 ◆研修会開催、社明運動推進 ◆薬物乱用防止啓発活動への参加 【募金総額】883,920円
都筑区更生保 護女性会	同上の趣旨で、女性として の立場で活動を行う	◆会員数/132名 ◆研修会開催、社明運動推進、更生保護バザー の開催
都筑区「社会 を明るくする 運動」実行委 員会	法務省主唱のもと、全国的 に更生保護思想の普及・社 明運動の広報啓発を行う	◆啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣伝 活動等の実施 ◆3月27日(火)都筑区保護観察協会と統合
都筑区戦没者 遺族会	会員相互の福祉の増進、公 徳心の高揚、世界平和への 貢献	◆会員数/283名 ◆理事会の開催/全5回 ◆戦没者追悼式の開催 10月20日(木) 参列者数/81名 ◆全国・県・市の慰霊事業等への参加

参考資料

- 参考資料1 横浜市福祉活動拠点評価シート（一部抜粋）
- 参考資料2 善意銀行寄付者・配分先一覧
- 参考資料3 区社協窓口満足度調査
- 参考資料4 共同募金配分事業助成配分先一覧
- 参考資料5 年末たすけあい募金配分金事業助成配分先一覧

横浜市福祉保健活動拠点評価シート

Ⅶ. 評価結果のまとめ

福祉保健活動拠点評価結果一覧表

施設名：横浜市都筑区福祉保健活動拠点

評価機関名：特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

評価項目		指定管理者 自己評価結果	評価機関 評価結果
I. 総則		A	A
1.施設の目的や基本方針の確立	福祉保健活動拠点の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されており、職員が理解しているか	A	B
2.施設目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設目的を達成できているか	A	A
3.職員の勤務実績、配置状況	管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か	A	A
4.職員のマナー	利用者が気持ちよく利用できるよう、利用者に対する職員の接客マナーは適切か	A	A
5.開館の実績	仕様書に定められた、もしくは事業計画書のとおり開館しているか	A	A
6.施設の設置目的を実現するために必要な人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組がなされているか	A	A
II. 施設・設備の維持管理		A	A
1.建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか	A	A
2.備品の管理	備品が適切に管理されているか	A	A
3.清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか	A	A
4.警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか	A	A
5.外構施設の保守点検	安全性が確保され、良好な機能が保持されているか		
6.植栽・樹木等の維持管理	利用者が快適に過ごせるような良好な景観が保たれているか	A	A
7.ゴミゼロ推進運動への取組み	横浜G30 プランに則ったゴミゼロ推進運動へ取り組んでいるか	A	A
III. 運営及びサービスの質の向上		A	A
1.利用実績及び施設の稼働率	-		
2.利用しやすい受付案内の実施	利用者が利用しやすい受付案内を実施しているか	A	A
3.適切な利用情報の提供	全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な利用情報の提供を行っているか	B	B
4.広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者へアピールしているか	A	A
5.サービス水準の確保	個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取組みを行っているか	A	A
6.バリアフリーへの配慮	施設利用、情報提供方法等において、バリアフリーのための取組を行っているか	A	A
7.職員間での情報共有化	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか	A	B
8.個人情報の保護	個人情報の保護に対する体制が整っているか	A	A
9.事故防止対策への取組み	事故防止のための体制の構築・取組みを行っているか	A	B
10.事故発生時の対応体制の構築	自己発生時の対応体制が確立されているか	A	A
11.災害発生時の対応体制の構築	災害発生時の対応体制が確立しているか	B	B
12.利用者の意見・苦情を抽出する仕組みの構築	利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか	A	B
13.利用者の苦情解決体制の構築	利用者の意見、苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか	A	B
14.利用者アンケート調査の実施	サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか	A	A
15.関連団体等との連携	ボランティア団体・当事者団体、関係機関(福祉・保健・医療機関等)等、関連団体との連携に努めているか	A	A
16.団体事務局をサポートするための連絡場所機能	各ボランティア団体等の郵便物や伝言の受け取り支援業務において、各団体が安心して活用できる環境を構築しているか	A	A
17.ボランティアに関する情報の提供及びその活用	ボランティア情報を利用者へ提供しているか	B	B
18.ボランティアの育成・支援	ボランティアを育成し、地域におけるボランティア活動を支援しているか	A	A
19.ロッカー貸出業務	利用者が公平・公正に利用できるような仕組みづくりを行っているか	A	A
IV. 地域・地域住民との交流連携		A	A
1.地域や地域住民との交流・連携の取組み	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	A	A
V. 指定管理料の施行状況		A	B
1.指定管理料の執行状況	指定管理料は適正に執行されているか	A	B
2.収支決算状況	収入-支出がプラスになっているか		
3.経費節減状況	経費節減のための努力を行っているか		

福祉保健活動拠点評価総括

項目	指定管理者自己評価	第三者評価機関特記事項
I. 総則	<ul style="list-style-type: none"> 法人として、拠点運営の規程やマニュアル等をもとに、公平なサービスができるよう体制が図られています。 職員に対しては、目標による管理を実施し、定期的な執行状況を把握しています。窓口の利用満足度がアップできるよう職員対応マナー向上に努力していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 予約受付方法に工夫をするなどにより公正・公平に利用出来るシステムを構築しています。 当拠点の特徴を踏まえた独自のわかりやすい基本方針を明文化することが望まれます。
II. 施設・設備の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 法人として、既存の建物の特長を考えたながら、施設の管理維持を的確に行っています。 利用に関してトラブルが発生したら迅速に対応しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 建物設備の保守点検は法令に基づき適正に行っています。 館内は清潔で衛生状況は良好です。 館内外の巡回は適切に行い、夜間は機械警備で対応し、安全で安心感のある環境になっています。
III. 運営業務及びサービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 利用団体との交流会やインフォメーションなどの発行、区民活動センターとの連携など、利用者や区役所の意向にも十分配慮しながら弾力的に対処しています。 要望や苦情があれば、管理職をはじめ、迅速に対応できるよう、対応様式を作成し、職員間で共有化し、再発防止に努めています。 福祉保健活動拠点という場を有効的に活用するということで、ボランティア講座の開催をはじめ、ボランティアコーディネート力の強化等を図るとともに、広報力の強化を図ります。どんな自主活動でも、ボランティア活動と出会いたい人、語り合い人、仲間をつくりたい人は気軽に相談を受け付けしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 団体交流室や多目的研修室等の貸室業務の利用率は概ね午前：65%、午後：60%、夜間：13%です。 サービスの質の向上に向けてマニュアルの整備、研修やミーティングの実施等真摯に取り組んでいます。 個人情報の管理は適切・厳正に行っています。 関係団体との連携は、社協の特性を活かしネットワーク化がはかられ、情報の共有化が実現しています。 ボランティアの育成・支援は、拠点運営を機会に従前に増してきめ細かく内容の濃いものになっています。
IV. 地域及び地域住民との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉関係団体向けに、出前講座を開催するなど事業のPRを行うとともに、地区行事への参加、事業の共催、支援などを通じて積極的に取り組んでいます。 これからも地域からの要望に十分応えられるようさらなる努力をしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 区内は新しい住民、若い住民が多く、自治会への加入率が低いという条件の中、いろいろなプログラムを用意したり、会合に出かけていったりして様々な人やグループを巻き込み連携していこうとする姿勢が伺えます。

V. 収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・法人として、これからも経費節減について努力していきます。 ・横浜市からの指示された基準に基づき予算執行していますが、年々、予算配付額が減額され、予算の範囲内では執行が厳しくなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経理処理は適切に行っており、照明に工夫をこらすなど、経費節減にも積極的に取り組んでいます。
VI. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・都筑区は、平均年齢が市内で最も若い世代が暮すまちです。子育て支援などを中心に区民との協働事業を推進していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が多いという都筑区の特徴を踏まえて、さらに区民との協働事業推進やホームページ、メールのさらなる活用を進めることを期待します。

評価結果についての講評

- ・ 指定管理者（区社協）は、都筑区福祉保健活動拠点管理要綱に基づき、行政との間で締結された協定書の通り、諸業務を適正・確実に遂行しています。
- ・ 施設使用に先立つ使用登録申請は適正に実施され、予約受付は公平・公正に行っています。
- ・ 施設及び設備の管理状況は適切であり、拠点の安全性確保や良好な機能の維持を実現しています。
- ・ 福祉保健活動拠点の運営を通じて、指定管理者（区社協）は社協の活動を広く市民に啓発しています。
また、逆に区社協が指定管理者に委託されていることで、社協のポテンシャルが拠点運営に活かされ、地域福祉の推進に大きな成果を上げています。
- ・ 区社協の業務は、ボランティアの育成、障がい児者の支援、地区社協支援、福祉教育等多岐にわたっており、地域福祉の実現の推進役を担っています。このため業務は複雑で職員は高い専門性が要求されていますが、職員はよくそれに応えています。
- ・ サービス水準の確保・向上について、マニュアルの整備やさまざまな会議・研修等の実施により努力していますが、所掌業務の複雑さから職員間での情報共有は必ずしもうまくいっていません。

指定管理者からの意見

法人として、福祉保健活動拠点を運営することにより、地域に向け区社協という居場所が明確になりました。平成 15 年 12 月から拠点の受託を受け、使用登録団体も次第に増え、幅広い連携事業も生まれています。これからも管理受託者として行わなければならない事業を明確にし、すでに登録されている団体はもちろん、これから新しいボランティアやNPO法人等の皆様にとっても利用しやすい場所として改善努力をしていきたいと考えています。

また、誰もが住み慣れた地域で、生き生きとその人らしく、自立して生活ができるよう、福祉保健の各種サービスは、区役所と地域と区社協の三者が協働して取り組む方向になっています。この基本的な理念となる都筑区地域福祉保健計画（平成 18 年度から平成 21 年度の 5 か年）に基づき、さまざまな団体や機関の連携・協力を深め、各種の事業を効果的に実施していきます。

さらに、都筑区社協は、地域福祉の推進役として、さまざまな幅の広い立場の方々の参画を得つつ、会員同士のつながりをもった協議会としての役割があります。区社協が区民に親しまれ、信頼されるよう提供されるサービスの質の向上及び事業経営の透明性を高めていきます。

「あなたと街のかけはしになります」をキャッチフレーズとして、みんなで、あたたかく、いつも笑顔で心のこもったおもてなしを心がけます。区民の皆様からたくさんのありがとういただけるよう頑張ります！

善意銀行寄付者・配分先一覧

■預託金寄付者

No.	年月日	預託者・団体名	金額(円)
1	4月19日	ニコル・カーズ株式会社	40,000
2	4月21日	日本ボーイスカウト横浜第132団育成会	70,000
3	4月25日	ファイバー・サイクル・ネットワーク都筑地区連絡会	338,363
4	5月8日	トヨタカローラ神奈川株式会社 荏田店	5,000
5	5月12日	横浜緑ロータリークラブ	100,000
6	5月30日	匿名希望	1,000
7	5月30日	都筑区芸能文化協会	67,762
8	6月7日	天台宗神奈川教区	765,209
9	6月9日	若林倫太郎	4,000
10	6月12日	勇輝会	100,000
11	7月12日	センター南商業地区振興会	13,550
12	7月20日	高橋弘行	3,000
13	7月28日	都筑センター	13,215
14	8月9日	山田隆夫	300,000
15	8月10日	若林倫太郎	7,000
16	8月30日	港北東急百貨店 S.C	160,030
17	9月6日	工藤秀樹	12,000
18	9月7日	都筑区更生保護バザー部会	152,000
19	9月7日	京セラ労働組合横浜支部・京セラエルコ株式会社	158,845
20	9月27日	北村義敬	10,000
21	9月27日	センター南商業地区振興会	79,544
22	9月27日	中村勝男	30,000
23	10月5日	磯川敏子	781
24	10月19日	都筑区芸能文化協会	57,230
25	11月1日	社団法人緑法人会 青年部会	50,000
26	11月1日	株式会社東急モールズデベロップメント	225,200
27	11月2日	愛和幼稚園 父母会	10,000
28	11月20日	横浜労働者福祉協議会 北部支部	120,000
29	12月1日	都筑遊技場組合	250,000
30	12月1日	中川地区親睦ゴルフ大会	100,000
31	12月1日	高橋弘行(広報掲載不可)	1,000
32	12月5日	社団法人緑法人会 女性部会	50,000
33	12月5日	第2地区ふれあい朝市実行委員会	20,935
34	12月11日	長谷川正義	300,000
35	12月11日	M.C.A ジャズ実行委員会	70,000
36	12月14日	都筑区チャリティゴルフ大会実行委員会	1,400,000
37	12月14日	社団法人緑法人会 女性部会	80,000
38	12月14日	社団法人神奈川県トラック協会	96,511
39	12月20日	横浜市交通局 港北ニュータウン営業所	27,450
40	12月20日	東京濾器株式会社	1,000,000
41	12月20日	中村勝男	30,000
42	12月25日	小山光代	50,000
43	12月25日	京セラエルコ株式会社 従業員一同	380,000
44	12月25日	京セラエルコ株式会社	30,000
45	12月25日	クラシックミュージズの会	20,000
46	12月25日	ヤマザキ製パン従業員組合 神奈川支部	120,409
47	12月26日	日本ボーイスカウト神奈川連盟 横浜第132団	15,000

No.	年月日	預託者・団体名	金額(円)
48	12月26日	上村正吉	200,000
49	12月27日	高橋弘行	5,000
50	12月27日	ガールスカウト神奈川 第41団	16,375
51	12月28日	京セラ株式会社 横浜営業所社員一同	313,975
52	12月28日	京セラ株式会社 横浜事業所	50,000
53	12月28日	京セラ労働組合 横浜支部	20,000
54	1月10日	篠原榮子	10,000
55	1月10日	ヤマザキ製パン従業員組合 神奈川支部	28,000
56	1月10日	資源循環局 都筑工場	14,640
57	1月24日	ダーティー50's	35,000
58	3月20日	神奈川土建一般労働組合横浜緑支部	15,575
合計			7,643,599

■預託金配分先

NO	年月日	預託者・団体名(内容)	金額(円)
1	5月11日	東急ヨットクラブセーター(車いす2台)	84,000
2	6月8日	阪急ヨットクラブセーター(車いす1台、レジャーカ-1台)	86,687
3	6月22日	都筑区福祉保健活動拠点(プロジェクター)	140,700
4	6月22日	都筑区社協(こんにちは、地区社協印刷経費)	114,450
5	7月13日	地区社協(地区社協活動費)	1,035,000
6	9月27日	東山田地域ケアプラザ(開所10周年記念事業費)	30,000
7	10月19日	福祉農園実行委員会	300,000
8	1月5日	地区社協(地区社協活動費)	910,000
9	3月8日	都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」基金	1,400,000
10	3月8日	障害者地域作業所 クラブハウスすてっぷなな	173,704
11	3月15日	都筑区老人クラブ連合会	100,000
12	3月15日	池辺地区社会福祉協議会(広報紙発行経費)	78,120
13	3月15日	都筑区民生委員児童委員協議会	150,000
14	4月12日	有限会社ケアサービス百花	148,480
15	4月12日	NPO法人 あっとほーむ	163,800
合計			4,914,941

■預託品寄付者

NO	年月日	寄付者・団体	寄付物品	希望先
1	4月25日	アーモンドの会-こころを聴くカサリガ勉強会-	高齢者応援ビデオ	かけはし都筑
2	4月25日	株式会社 北條物産	介護用品	-
3	6月5日	中村要子	ぬいぐるみ他	-
4	6月5日	株式会社生活科学運営ライフ & シニアハウス港北	車いす6台	-
5	6月20日	工藤久美子	おもちゃ・絵本	かけはし都筑
6	7月21日	石黒正樹	ぬいぐるみ他	-
7	7月25日	新木イク	子ども用靴下	-
8	9月13日 ~27日	株式会社リプロ	クリーナー	障がい・児童・高齢者団体
9	11月17日	さわらび会(ボランティアグループ)	楽器	-
10	11月27日	マルハン都筑店	お菓子	-
11	12月27日	城所光夫	車いす	-

■ 預託品配分先

NO	年月日	配分先	配分物品
1	4月22日	個人宅	電動ベッド (平成17年度寄付物品)
2	4月27日	区内地域ケアプラザ 4 館	介護用品
3	4月25日	都筑区福祉保健活動拠点	高齢者応援ビデオ
4	6月20日	都筑区福祉保健活動拠点	おもちゃ・絵本
5	6月28日	葛が谷地域ケアプラザ、加賀原地域ケアプラザ	ぬいぐるみ他
6	8月10日	神奈川県立中里学園	子ども用ソックス
7	8月11日	葛が谷地域ケアプラザ	ぬいぐるみ他
8	9月13～ 27日	アスタPC、中川保育園、つづき保育園、中川西保育園、ナーサリーつづき	クリーナー
9	11月17日	エクレス子供の家、葛が谷地域ケアプラザ	楽器
10	11月27日	池辺保育園	お菓子
11	12月27日	ハートフルステーション川和、都筑ハートフルステーション、新栄地域ケアプラザ	車いす

都筑区社協あったかハート宣言2007

窓口改善宣言 つづき版 接遇アップ策

1 温かい思いやりを伝えるマナー

- ・あいさつ、視線、笑顔、身だしなみに気をつけます。
- ・良い態度
～座り方、立ち方、歩き方～に気をつけます。

2 より良い電話の対応

- こんな時は気をつけます！
- ・相手の声が聞き取りにくい時
 - ・相手を待たせてしまいそうな時
 - ・間違い電話がかかってきた時
 - ・「またかけます」「電話ください」と言われた時

3 より良い対応をしよう

- ・「来てよかった」と気持ちよく帰っていただけるようなおもてなしができるようにします。
- ・訪問先での立ち居振るまいは、気持ちよくします。

4 感謝の気持ちを忘れないように

- ・どんな話でも心を開いて聞きます。
- ・初めて会う方との対応
～余裕と期待をもちながら～
- ・心を込めて伝えよう、いたわりの言葉を大切にします。

社協来訪者満足度調査結果 (6点満点)

利用者	222名	アンケート内容	職員	13名
5.6		すぐに対応しましたか?	4.6	
5.6		受け答えの感じはどうでしたか?	4.8	
5.5		話し方はわかりやすかったか?	4.6	
5.5		説明やその内容は適切ですか?	4.8	
5.5		職員の身だしなみは適切でしたか?	4.8	
5.2		窓口は話しやすく工夫されていましたか?	4.4	
5.2		窓口は明るく親しみやすい雰囲気ですか?	4.5	
5.1		昨年度から向上したと思いますか?	3.8	
90.5		今日の満足度は何点ですか? (100点満点)	75.8	

たくさんの「ありがとう」をもらえることが一番です!

区社協マスコットキャラクター
“ゆいビー”です!



- ・どなたに声をかけていいのかわからない。
- ・窓口にいるだけではなかなか気付いてくれません。呼び鈴を置くとが、窓口の方を向く机があればよいのでは。
- ・お昼休み中にもかかわらず、親切に対応していただきました。
- ・職員の方があまり過重にならないように。ゆとりがないと人に優しくできませんから。
- ・顔馴染みでなくても、にこやかに対応していただけるとうれしいです。
- ・子ども連れて話を聞いていたら、子どもにも気を使っていただきました。

パスネット当選番号のお知らせ

140024 140043 140060 140097 140114
140167 140186 140196 140220 140268 140304

当選おめでとうございます。

あなたと街のかけはしになります



社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会

〒224-0006 横浜市都筑区荏田東4-10-3
港北ニュータウンまちづくり館内
☎045-943-4058 FAX 045-943-1863
URL: <http://www.tsuzuki-shakyo.jp/>
E-mail: info@tsuzuki-shakyo.jp

共同募金配分事業助成配分先一覧

<単位:円>

No.	団体名	事業名	主な内容	助成額
1	さわらび会	夏まつり	デイサービス・おしゃべりサロンの夏のイベント	50,000
2	川和地区リハビリ教室	お花見会	心と体のリハビリ教室外出プログラム	33,000
3	いきいきサロン	いきいきサロン交流会	地域の高齢者や障がい者の方との交流会	40,000
4	ボランティアグループ華の会	街の小さなコンサート	地域の方々との交流を目的としたコンサート	30,000
5	アーモンドの会 -こころを聴くカウンセリング勉強会-	「子どものこころを聴く」	問題を抱えた子どもの心のケアについての研修会	30,000
6	グループつづき	上映会	利用者との交流を目的とした映画上映会	50,000
7	ふれあい昼食会せせらぎ	ふれあい交流会	一人暮らし高齢者との交流会	50,000
8	ボランティアほほえみ	お花見バス遠足	お一人暮らし高齢者お楽しみ会外出プログラム	40,000
9	ゆうゆう東山田	夏祭りの会	利用者と担い手の親睦会	30,000
10	ボランティアグループいっしょ	フリースペース勉強会	精神保健ボランティアの勉強会	24,000
11	パソコンボランティア都筑	パソコンボランティア	パソコン勉強会	24,000
12	グループすこやか	保育に関する学習研究会	講師を招いての保育勉強会	40,000
13	ゆうあい昼食会	ゆうあい昼食会	会食会と配食サービス	50,000
14	風とたんぼぼの会	高齢者対象の配食	配食サービス	50,000
15	健康食ボランティア 花ごよみ	高齢者グループへのお菓子作り	同左	32,000
16	送迎ボランティア さくら会	高齢者、体の弱い人を対象とした親睦会	送迎サービス利用者との交流会	50,000
17	手話サークルつづき	特別講演会及びクリスマス交流会	地域の聴覚障がい者や手話関係者との交流	50,000
18	ボランティア中川	茶話会	地域の高齢者との交流	49,000
19	ボランティアグループ桂田南支え合い	にこにこサロン	地域住民との親睦会	50,000
20	ボランティア はまゆう	「ミモザの会」お料理研修会	地域住民との交流を目的とした会食会	50,000
21	つづき音声訳グループあかり	利用者（視覚障がい者）との交流会	同左	30,000
22	子育てボランティアグループ「あっぷりけ」	子育てサロン、おはなしのポケット	子育て支援	50,000
23	都筑区肢体不自由児者父母の会	いちご狩り	障がい当事者とボランティアの日帰り旅行	24,000
24	都筑区手をつなぐ育成会	梨狩り	地域の障がい者、家族、関係者の交流	24,000
25	With ネットワーク	With コンサート2006	障がい当事者の音楽バンド活動	50,000
26	とまとのおうち	宿泊訓練	同左	32,000

No.	団体名	事業名	主な内容	助成額
27	都筑区障害児者親の会	親睦会 バスバク	会員の交流事業	24,000
28	ユーカリ	バーベキュー	障がい当事者と保護者の交流	24,000
29	都筑区視覚障害者福祉協会	歩行訓練および交流会	同左	24,000
30	おひさまっ子の会水泳部	介助講習会	水中での介助方法を学ぶ	32,000
31	玉友会グループ	将棋研修旅行	自立支援法の勉強会	24,000
32	都筑視覚つくし会	視覚障害者のオカリナ練習と歩行訓練	障がい当事者と健常者との交流	30,000
33	ペンギンクラブ	バーベキュー	障がい当事者とボランティアとの活動	32,000
34	都筑区肢体障害者福祉協会	一泊親睦研修旅行（歩行訓練を兼ねる）	同左	32,000
35	くじらスイミングクラブ	障害児・者の余暇活動交流事業	日帰りバス旅行	32,000
36	都筑区障害児・者福祉団体連絡協議会	10周年記念事業	記念式典及び記念コンサート	40,000
37	マーチ	春休み余暇活動	障がい当事者とボランティアとの活動	24,000
38	かばさんの絵画教室	かばさんの絵画教室作品展	障がい当事者の絵画作品を発表する	32,000
39	ポコ・ア・ポコ	バス一泊旅行	会員の交流事業	24,000
40	あおぞら会	HIMAGINE 擬似体験・ワークショップ	知的障がいを理解する講座	24,000
41	バナナのおうち	宿泊訓練	同左	32,000
42	中途障害者地域活動センター 都筑むつみ会	健康について学ぶ（都筑むつみ会PRを含めて）	地域住民の方々との交流及び研修会	50,000
43	すすらん会	都筑区精神障害者家族会	家族会活動（施設見学会、精神障がいについての勉強会など）	40,000
44	おにマミ	ここにいるよ そばに いるよ（いろんな人が 支え合う地域を）	「障がい当事者が地域で 生きること」をテーマに した講座の開催	45,000
45	ホッピン・ホップ	障害のある子供達と その親によるエアロ ビック体操	障がい当事者の放課後余 暇活動	40,000
46	カラーズ	カラーズ	自閉症児の機能訓練	40,000
47	それいゆ	障害児・者の理容サロ ンと交流サロン	障害児・者の理容サロンと 交流サロン	40,000
48	中途障害者「希望の会」	クリスマス会・ひなま つり会のための料理 教室	料理教室	32,000
49	かもめ福祉工房	第9回かもめ福祉工 房バザーにおける宣 伝・PR事業	同左	32,000
50	横浜市障害者地域作業所 アスタPC	バスバク（1泊旅行）	同左	24,000
51	クラブハウスすてっぴな な	夏休み創作教室	同左	30,000
52	グループホーム 第2グ リーン川和ハイツ	バーベキューパーテ ィー	同左	24,000

No.	団体名	事業名	主な内容	助成額
53	グループホーム グリーン川和ハイツ	バスハイク	同左	24,000
54	特定非営利活動法人 都筑ハーベストの会	野菜、ハーブ等を使った菓子作り会	同左	24,000
55	きぶんてん館 ゆめ園	お母さんのためのコーチング講座	同左	24,000
56	ハッピーじゃむ	ハッピーじゃむ ジョイントコンサート	中途障がい者余暇活動	24,000
57	都筑区老人クラブ連合会	都筑区老人クラブ連合会グランドゴルフ大会	同左	40,000
58	荏田南健康教室	リハビリを主にした外出会	同左	24,000
59	つづきっこまつり運営委員会	つづきっこまつり	青少年健全育成についての理解・推進事業	50,000
60	都筑区子ども会育成連絡協議会	子ども会書道展	同左	20,000
61	ロバの子クラブ（自主保育）	韓国料理教室	同左	24,000
62	港北ガーデンヒルズ自治会シルバークラブ	高齢者交流会	同左	45,000
63	明日葉会	転倒骨折予防体操会	同左	28,000
64	三七三会	転倒骨折予防体操	同左	40,000
65	傾聴の広場	「傾聴を学ぶー傾聴の基本と地域活動について」（全7回）	傾聴についての講座	50,000
66	ティーン・エスティーム（Teen Esteem）の会	「子どものためのより良いコミュニケーションとアサーション」講座	同左	30,000
67	子育て A、L、C 広場	親子でこころのコミュニケーション（全10回）	学習会とカウンセリング	50,000
68	センター北キッズファーム運営委員会	おもいを植えて、収穫体験	子育て支援事業	40,000
69	ピノキオ	木のおもちゃ作り	同左	50,000
70	健美会	転倒骨折予防体操教室・料理実習	同左	20,000
71	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	ふれあいの会	高齢者・障がい者との交流会	50,000
合 計				2,516,000

年末たすけあい募金配分金事業助成配分先一覧

<単位：円>

	団体名	事業名	助成額
1	ボランティアほほえみ	一人暮らし高齢者のお楽しみ会での“クリスマス食事会”	24,000
2	ぐるーぷ・あじさい	会員の高齢者用プレゼント講習会	41,550
3	子どもの成長を考える会 まどか	おたのしみ会（子どもの成長を祝う会）	30,000
4	送迎ボランティアさくら会	高齢者との親睦映画会	50,000
5	いきいきサロン	皆んなで楽しむ創作切り絵	48,750
6	ボランティアはまゆう	12月配食時クリスマスプレゼント	50,000
7	さわらび会	クリスマス会	30,000
8	ボランティアグループ華の会	高齢者の為のクリスマス会	30,000
9	渋沢ふれあい会食の会	クリスマス会（会食及び配食）	50,000
10	ボランティアかがはら	クリスマスプレゼント講習会	40,000
11	風とたんぼぼの会	新年おたのしみ会	15,000
12	ゆうあい昼食会	年末特別訪問と高齢者夫妻特別訪問	50,000
13	ネットカフェかがはら	ネットカフェで楽しいクリスマス	24,000
14	ボランティア中川	茶話会（年始めおたのしみ会）	48,000
15	ゆうゆう東山田	クリスマス会	20,000
16	配食グループ たけのこ会	シクラメン配布	30,000
17	グループすこやか	高齢者福祉支援活動に関する研修会	10,000
18	福寿会ボランティアグループ	クリスマス会	18,000
19	ふれあい昼食会せせらぎ	ふれあい昼食クリスマス会	50,000
20	ボランティアグループ秋桜	ハッピーアワークリスマス会	15,000
21	ピノキオ	木製おもちゃの魅力学習講座	20,000
22	ボランティアわいわいクラブ	おとしよりとちびっ子たちのクリスマス会	50,000
23	都筑区障害児・者親の会	新年バスハイク（いちご狩り）	40,000
24	とまとのおうち親の会	親の会クリスマス会	50,000
25	ペンギンクラブ	クリスマスー自分たちで計画をたて、責任を持とう！ー	19,000
26	都筑視覚つくし会	お菓子作り（クッキー）	6,000
27	くるみクラブ	成人を祝う会	12,000
28	中途障害者の会 ポコ・ア・ポコ	新年会	44,000
29	都筑区聴覚障害者協会	「防災について」講演会	30,000
30	都筑区手をつなぐ育成会	クリスマス会	20,000
31	都筑区 肢体不自由児者父母の会	食事会	30,000
32	あおぞら会	30周年記念新年会	30,000
33	都筑区 視覚障害者福祉協会	交流親睦研修会	14,000
34	くじらスイミングクラブ	新年交流会	30,000
35	NPO 法人 都筑の丘	新年餅つき大会	50,000
36	NPO 法人 PDD サポート センター グリーンフォレスト	自閉症連続講座	20,000

	団 体 名	事業名	助成額
37	NPO 法人 みんなの家	クリスマスコンサート	30,000
38	都田ほのぼの健康教室	リハビリ健康教室	40,000
39	川和フレンド体操 (転倒骨折予防教室)	講話と交流の会	20,000
40	健康リーブくらぶ	施設見学と研修会	45,000
41	池辺地区健康の集い	健康の集い、お正月飾りと 軽スポーツ	30,000
42	かばさんの絵画教室	かばさんの絵画教室	24,000
43	川和放課後児童クラブ	クリスマス会	50,000
44	すみれ北山田こどもクラブ	親子交流会	27,000
45	ロバの子クラブ (自主保育)	子育てセミナー	20,000
46	かもめ福祉工房	クリスマス会	35,000
47	地域作業所 アスタPC	ゆったりと茶を楽しむ(兼、忘年会)	22,000
48	地域作業所 都筑ハーベスト	みそ作り研究会	20,000
49	地域作業所 アスタ桂田	クリスマス懇親会	20,000
50	グループホームブルーベリ ー運営委員会	クリスマス会	5,000
51	グループホーム グリーン川和ハイツ	新年会	20,000
52	グループホームピース	旅行	9,000
53	グループホーム 第2グリーン川和ハイツ	クリスマス会	25,000
54	グループホーム スイートピー	クリスマス会	5,000
合 計			1,586,300

平成18年度 都筑区社会福祉協議会決算書 総括表

(単位：千円)

経理区分	セグメント (事業ごとの内訳表示)	収入			支出			当期資金収支 差額(本年度収 支)	前期末支払残高 (前年度繰越 金)	当期末支払資金 残高(翌年度繰 越金)
		① 予算額	② 決算額	①-②=③ 増減	④ 予算額	⑤ 決算額	④-⑤=⑥ 増減	②-⑤=⑦	⑧	⑦+⑧=⑨
法人運営経理区分		22,440	13,726	8,714	22,118	10,885	11,233	2,841	206	3,047
	管理運営	7,785	8,540	▲ 755	7,463	6,969	494	1,571	2,000	3,571
	各種部会・委員会	777	785	▲ 8	777	458	319	327	▲ 171	156
	企画調査・研究・広報 啓発事業	2,432	2,355	77	2,432	1,883	549	472	▲ 933	▲ 461
	生活福祉資金貸付等 事務	646	646	0	646	646	0	0	▲ 689	▲ 689
	地域作業所等設置支 援資金貸付	8,000	0	8,000	8,000	0	8,000	0	0	0
	つづきあい基金助成	2,800	1,400	1,400	2,800	929	1,871	471	0	471
ボランティアセンター事業経理区分		3,165	3,189	▲ 24	3,270	3,224	46	▲ 35	105	70
	センター運営活動事業	2,880	2,979	▲ 99	2,880	2,979	▲ 99	0	0	0
	福祉教育推進事業	285	210	75	390	245	145	▲ 35	105	70
地区社協活動支援事業経理区分		4,723	4,878	▲ 155	4,723	4,841	▲ 118	37	764	801
福祉保健活動拠点運営経理区分		18,735	17,808	927	18,735	17,808	927	0	0	0
共同募金配分事業経理区分		15,634	12,344	3,290	14,681	11,594	3,087	750	2,811	3,561
	一般募金配分事業	6,584	6,741	▲ 157	6,196	5,976	220	765	3,123	3,888
	年末たすけあい配分 事業	9,000	5,578	3,422	8,435	5,578	2,857	0	▲ 202	▲ 202
	たすけあい福祉資金	50	25	25	50	40	10	▲ 15	▲ 110	▲ 125
善意銀行運営経理区分		5,900	7,650	▲ 1,750	7,480	4,915	2,565	2,735	8,428	11,163
送迎サービス事業経理区分		4,133	4,144	▲ 11	4,480	4,175	305	▲ 31	530	499
	外出支援サービス事 業	3,753	3,696	57	3,891	3,635	256	61	327	388
	移送サービス事業	380	448	▲ 68	589	540	49	▲ 92	203	111
子育てサポート事業経理区分		1,403	1,379	24	1,403	1,379	24	0	0	0
権利擁護事業経理区分		435	395	40	837	797	40	▲ 402	402	0
地域福祉推進事業経理区分		2,134	1,306	828	2,660	1,504	1,156	▲ 198	526	328
	障がい者等移動支援支 援システム事業	1,884	1,106	778	1,884	1,106	778	0	0	0
	交通遺児援護事業	250	200	50	250	200	50	0	0	0
	地域ケア施設等連携 強化事業	0	0	0	526	198	328	▲ 198	526	328
都筑福祉基金経理区分		53	205	▲ 152	2,634	0	2,634	205	2,482	2,687
合 計		78,755	67,024	11,731	83,021	61,122	21,899	5,902	16,254	22,156

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
平成19年度 事業計画並びに収支予算書

< 目 次 >

	ページ
1. 平成19年度事業計画	
平成19年度都筑区社会福祉協議会事業計画<重点目標>	68
計画1 区民による地域の福祉活動の推進	69
計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援	69
計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援	70
計画4 子育て・青少年育成支援	70
計画5 高齢者・障がい者の支援	71
計画6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実	72
計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実	73
その他の事業	74
2. 平成19年度収支予算書	
(1) 都筑区社会福祉協議会予算書	75
(2) 資金収支予算書総括表	76

平成19年度都筑区社会福祉協議会事業計画

誰もが住み慣れた地域で、生き生きとその人らしく、自立して生活ができるよう、福祉保健の各種サービスは、行政と地域が協働して取り組む方向になっています。

都筑区社会福祉協議会(以下「区社協」という。)は、地域福祉の推進役として、さまざまな幅の広い方々の参画を得つつ、会員同士のつながりをもった協議会としての役割が期待されています。

昨年度から取り組んでいる「人と人とのであい、ささえあい、わかちあい」を基本理念とした区社協地域福祉活動計画が着実に推進できるよう、地域住民・団体・関係機関との協働を図り、各種の事業を効果的に実施していきます。

また、区社協が区民によく理解され、さらに信頼関係のうえに提供されるようサービスの質の向上および事業経営の透明性を高めます。

<重点目標>

1. 区社協地域福祉活動計画の着実な推進を図るため、地区社会福祉協議会を中心とした小地域における福祉活動を支援します。
2. 区民のボランティア活動等への関心を高め、さらに活動が活性化できるよう環境づくりに努めます。
3. 当事者団体と協働による活動や地域でのネットワークづくりを支援します。
4. 都筑区福祉保健活動拠点の利用促進とサービス向上に努めます。
5. 区社協の健全で効率的な組織運営ができるよう、事業の経営の透明性の確保に努めます。

<具体的な事業>

※罫線は、新規拡充の事業等。右上の()内は主な充当財源

計画1 区民による地域の福祉活動の推進	
1. 広報紙「しゅんらん」の発行等	(市社協補助金・共同募金配分金)
区社協の認知度を高め、より親しまれる広報紙づくりをめざします。 <u>発行回数は、年4回(6月・9月・12月・3月)、世帯回覧。</u> また、区社協が作成する各種の資料等は、キャラクター「ゆいピー」、キャッチフレーズ「あなたと街のかけはしになります」など、区民に親しまれるような情報提供を心がけます。	
2. ホームページの管理運営	(市社協補助金・共同募金配分金)
誰が見てもわかりやすいホームページにリニューアルし、 <u>更新は随時行い、適正な運営管理</u> を行い、会員や区民に対し、より効果的な情報提供できるようにします。	
3. 第12回都筑区社会福祉大会の開催	(共同募金配分金)
社会福祉関係者・団体の顕彰のほか、区民への福祉啓発と会員の相互交流の機会として開催します。期日は平成19年12月8日(土)。また、この週間に各団体・地域団体による「ささえ愛福祉週間行事」も同時開催いたします。	
4. 区民活動センターとの連携	
区社協ボランティアセンターと区民活動センターとの定期的な連絡会を開催するとともに、人材育成に関する講座を開催します。	

計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援	
平成19年度から福祉保健活動拠点事業は、 <u>施設管理業務、団体交流室等の貸館業務のほか、ボランティア関連業務(①情報収集・提供 ②相談・紹介 ③講座開催等によるボランティアの育成・支援)</u> となります。	
1. 福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の効率的な運営	(区委託料)
(1) 使用登録団体が快適にご利用いただけるよう建物や設備等の破損などの予防保全に努めます。また、経費節減やリサイクル運動にも取り組みます。 (2) 福祉保健活動拠点における <u>使用登録団体の拡大や利用サービスの向上</u> に努めます。また、拠点利用において、公平・公正・透明性を確保するため、 <u>利用予約や利用登録の見直し</u> を行います。 (3) 使用登録団体との定期的な交流会を開催します。また、「かけはし都筑インフォメーション」を随時発行します。 (4) 日常的に拠点の利用者からのさまざまな意見や要望をいただけるよう「 <u>意見箱</u> 」(仮称)を設置します。また、個人情報保護についても、適正な管理を徹底します。 (5) 各種のチラシや情報紙などは、分野ごとに分けて拠点のロビー内に掲出します。	
2. 区ボランティアセンターの運営およびボランティアの発掘育成	(区委託料・共同募金配分金)
(1) ボランティアコーディネート事業を推進します。 窓口や電話等によるボランティアの受付・相談・登録・調整・派遣を行います。	

- (2) ボランティア活動に必要な機材の貸出を行います。
- (3) ボランティア団体等の交流会を開催します。
- (4) 登録ボランティアや関係機関・団体等へのボランティア情報紙「どっと来い」を発行します。
- (5) ボランティア・市民団体等のグループリーダーなどを対象とした「コーディネートを高める講座」を開催します。
- (6) 「ハローボランティア」等ボランティア活動の広報PRを行います。
- (7) ボランティア保険の受付を行います。
- (8) 各種助成金の情報を提供します。

3. ボランティア講座の開催

関係機関・団体との共催で、ボランティア活動への関心が高まるよう各種ボランティア講座を開催します。主な講座は、①障がい児保育ボランティア講座 ②男性のためのボランティア講座 ③ボランティア登録者フォローアップ講座 等。

4. 地域通貨の活用促進

NPO法人緑の街が推奨する地域通貨「都筑リーフ」を各種イベントなどで周知いたします。

計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援

1. 福祉出前講座の開催

(共同募金配分金・福祉基金)

区社協を知ってもらうため、各地域や団体等に出向き講座を開催します。また、学校・企業などから依頼があれば、講師派遣も含め同様に対応します。

2. 団塊の世代向けボランティア講座の開催

定年退職後、自由な時間が豊かにある団塊の世代の男性に向けて、新たな担い手を発掘育成するため、関係機関と共催します。

3. 実習生の受け入れ

社会福祉士の資格取得による現場実習として学生を受け入れます。

計画4 子育て・青少年育成支援

1. 子育て支援団体との連携強化

(善意銀行)

- (1) 親子のひろば、情報サロン、子育てサロンなどの拠点としての「都筑区子育て支援センター・ポポラ」との連携を図るとともに、子育て支援のイベントなどに協力します。
- (2) 区内で実施されている子育てサロンのボランティアグループ等を支援します。
- (3) 「親と子のつどい広場」事業への支援

子育て中の親子が気軽に集い、相互の交流を図るための常設の場(週3回以上、かつ1日5時間以上)をNPO法人が開設(予定)です。区社協は、備品購入費の補助や子育て関連のボランティアの育成に関する事業を共催します。

2. よこはま子育てサポートシステム事業の実施

(市社協補助金)

- ◇対象児童 生後57日以上から小学校6年生まで
- ◇援助形態 原則は個別対応。利用会員と提供会員との信頼関係のもとに子育て支援を

行います。

この事業について、広報紙やホームページに掲載、タウン紙等を活用して提供会員の増加、援助活動の拡大等を図ります。また、会員交流会を通じて身近な相談相手としての提供会員のスキルを高めます。

3. 福祉体験講座の開催

(市社協補助金)

- (1) 福祉施設等の協力により、小・中・高校生対象の「福祉仕事体験」講座を開催します。
- (2) 教員対象の「先生のための福祉講座」を市社協と共催します。

4. 福祉教育情報交換会の開催

既存の福祉教育プログラムを活用し、その内容充実を図るため、福祉教育情報交換会を開催します。

5. 福祉教育活動プログラムの提供

福祉機材の貸出を行うとともに、市社協発行の普及パンフレット等により、学校等に定期的に情報提供します。また、アンケート調査などを行うとともに、体験学習におけるサーポートボランティアの発掘育成に努めます。

計画5 高齢者・障がい者の支援

1. 災害ボランティアネットワーク会議の構築

(市社協補助金)

災害時におけるボランティア活動支援のための「都筑区災害ボランティアネットワーク会議」を設置するとともに、定期的に情報交換や連絡調整を行います。また、災害に対する意識啓発のための防災講演会や体験学習会などを関係機関・団体とともに共催します。

2. 障がいを理解するための講座の開催

(共同募金配分金)

前年度に引き続き、知的障がい者が地域の中で豊に生きるという内容で開催します。

3. 外出支援・送迎サービス事業の実施

(市社協委託料)

- (1) 一般の公共交通機関の利用が困難な高齢者や障がい者等を対象に、法令遵守による適正な送迎サービスを実施します。
- (2) 道路運送法第79条に基づく有償運送に関わる体制整備に必要な手続きを行います。
- (3) 広報紙等で担い手となる運転ボランティアの募集を行います。ボランティア相互の交流とともに、適切な運行管理体制の維持や安全な送迎のための研修会を実施します。

4. 成年後見制度を含めた権利擁護事業の実施

(市社協委託料)

- (1) 各種相談窓口や関係機関とのネットワークによりサービスの質を高めます。
- (2) 区社協事業や他機関のサービスを利用して、高齢者や障がい者の権利を擁護し、その生活を支援します。
- (3) 専門員・生活支援員の資質向上のため、定例的な事例検討会や研修会を開催します。
- (4) 区役所・地域包括支援センター等との連携強化して、成年後見のニーズに対応します。

5. 公開セミナー・出前相談会の実施

利用者や関係者などにわかりやすく制度を説明する機会を設け、利用者の拡大につなげます。

6. 高齢者への支援

(共同募金配分金)

高齢者の健康や生きがいづくりが増進されるよう身近な団体等の活動を支援します。主に、地域デイサービスや食事サービス等のボランティア活動、介護予防などの活動、介

護者教室、高齢者の社会参加活動などです。

7. 障がい者への支援

(共同募金配分金)

- (1) 障がい者団体への活動支援と連携を図ります。
- (2) 障がい者団体の情報交換や啓発活動を推進します。特に、「障害者週間」のキャンペーン運動は、各団体と連携しながら実施します。また、障がい者の地域生活に関わる機関や地域との連携(セーフティーネット)を構築する取組を推進します。
- (3) 「福祉農園」事業へ事務局として参加します。
- (4) 学齢期の障がい児を地域で支えるため、仲間づくりや余暇支援を促進する「つづき あそび場」(年3回/春・夏・冬)を実行委員会を組織して実施します。
また、障がい児のためのサポートボランティアの育成を行います。
- (5) 「つづき外出支援センター」では、障がい者の外出に際しての相談や送迎事業者の情報など移動支援サービス事業を推進します。特に、介助ボランティアの確保に努めます。
- (6) 障害者地域作業所等設置支援資金の貸付事業を実施します。(福祉基金)
- (7) 区障害者団体連絡協議会等に協力します。

計画 6 区民(地域)・団体・企業等と区社協との協働体制の充実

1. 地区社会福祉協議会活動への支援

(市社協補助金・共同募金配分金)

- (1) 地区社協に対し、市社協補助金と区社協補助金(世帯数・事業メニュー方式)交付します。
- (2) 職員担当制による組織・事業・ニーズ等の状況把握に努めるとともに、各地区の事業に参加します。
- (3) 地区社協の現状把握を行うために「13地区社協のデータ集」を更新し、関係者に情報提供します。また、地区社協が抱える固有の課題抽出に関する取り組みを行います。
- (4) 地区社協の組織運営の強化や活動の推進を図るため、事務局長会議等の開催、地区社協関係者を対象とした実務的な研修会を開催します。

2. 善意銀行および共同募金配分金の効果的な配分

(善意銀行・共同募金配分金)

- (1) ボランティアセンター運営委員会において、平成20年度に市社協から移管予定されている「よこはまふれあい助成金」事業も考慮して、自主財源の効果的な配分方法を検討します。
- (2) 善意銀行において、年間を通じて寄付金品を受付するとともに、配分金については、配分要綱に基づき希望団体を公募し、ボランティアセンター運営委員会で審査し、配分を決定します。
- (3) 共同募金配分金(赤い羽根一般募金・年末たすけあい募金)は、指定された期間において配分希望団体を公募し、配分審査会で審査し、配分を決定します。

3. 都筑区福祉保健計画(つづき あい)の協働推進

(区補助金・善意銀行)

この計画の着実な推進のため、区役所と協働して支援します。地域懇談会・福祉保健活動発表会に協力します。

また、平成19年度から地域福祉保健計画「つづき あい基金」の運営を行います。

この基金は、区役所補助金と善意銀行等を原資としたものです。計画に定める目標の取組をする地域団体に対し、区社協から活動補助金を交付します。

4. 地域ケアプラザ事業への支援

(共同募金配分金)

地区社協の充実を図るため、区内にある地域ケアプラザ等との連携強化を図るとともに、各種事業を支援します。また、各種連絡会等に参加します。

計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実

1. 理事会・評議員会・監事会の開催

(市社協補助金・正会員費・賛助会費)

(1)理事会(年7回) (2)評議員会(年3回) (3)監事会(年1回)

平成19年度から理事は11名、評議員は23名、監事は3名になり、新役員体制のもとに経営力の強化を図ります。

2. 部会・分科会・委員会の開催

(1)部会の運営

正会員の拡充の一環として、従来の構成会員に加え、新たな分野の団体等を構成会員として受け入れるとともに、4部会を開催します。主に、法人役員の推薦、法人経営に係わる重要事項を協議します。(年1・2回開催予定)

①地域福祉関係団体 ②当事者団体 ③専門機関 ④学識経験者

(2)分科会の開催

主に、会員間の情報交換、関連する課題の協議、事業推進等の協議を行います。(毎月～年数回程度開催予定)

①民生委員児童委員 ②地区社会福祉協議会 ③自治会町内会 ④ボランティア・市民活動団体 ⑤障害福祉 ⑥高齢福祉 ⑦児童福祉 ⑧地域福祉保健団体

(3)委員会の開催

主に、法人運営や事業運営の透明化、健全化を図るため、特定の事項の調査・研究・審査等を行います。(必要に応じて開催)

①ボランティアセンター運営委員会 ②生活福祉資金貸付調査委員会 ③共同募金等配分委員会 ④顕彰委員会 ⑤障害者地域作業所等支援資金貸付審査委員会 ⑥企画経営委員会 ⑦地域福祉活動計画推進委員会

3. 正会員の加入促進

区内の多くの関係機関・施設・団体等が参画した社会福祉法人経営を行うため、正会員の拡充に努めます。介護保険事業者・NPO法人・横浜保育室・グループホーム等にも加入依頼します。

4. 賛助会員の加入促進

自主財源確保と地域福祉の推進のため、各地区社協関係者はもとより、自治会町内会の理解と協力をいただき、社協活動への参加を呼びかけます。また、区内の企業等にも賛助会員として加入依頼します。

5. 適正な法人運営

効果的で安全な経理処理のため、経理システムやエレクトリックバンキング(銀行振込システム)を活用します。

また、法律や各種規程の基づいた適正な認可届や税務処理を行います。さらに、職員の質の向上のため、各種マニュアルの整備や研修やミーティングを実施します。

<その他の事業>

1. 共同募金運動への協力

区社協にとって重要な自主財源である共同募金運動に協力するとともに、積極的に街頭募金等に参加します。

2. 各種資金貸付の実施

(県社協補助金)

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者・障がい者世帯等などの経済的自立と生活意欲の助長促進を図るため、7種類(緊急小口資金含む)の貸付を行います。また、長期滞納世帯に対し、民生委員の協力のもとに状況把握し、必要な救済措置へ向け対応します。

(2) 離職者支援資金貸付事業

失業者に対する緊急の生活支援と就労の促進を図るため、資金の貸付を行います。

(3) 長期生活支援資金貸付事業

一定の居住用不動産を有する低所得高齢者世帯に対する、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行います。また、平成19年度以降に予定されている要保護世帯に対する貸付についても対応していく予定です。

3. 年末たすけあい援護資金配分事業

(年末たすけあい募金配分金)

地域福祉活動をすすめる団体の事業、区内の要援護世帯等への効果的な配分を行います。

4. 低所得世帯などへの援護

(県社協補助金・共同募金配分金)

(1) 交通遺児世帯に激励金を交付します。

(2) 火災等の災害罹災世帯へ見舞金を交付します。

(3) 低所得者法外援護費事業を区役所と連携して実施します。

5. 各種福祉団体の事務局運営

(各団体会計による財源)

次の6団体の事務局運営を円滑に行います。また、各団体の事業は、区社協事業と連携しながら実施します。

(1) 神奈川県共同募金都筑区支会

(2) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部都筑区地区委員会

(3) 都筑保護司会

(4) 都筑区更生保護女性会

(5) 都筑区戦没者遺族会

(6) 都筑区更生保護協会 (都筑区保護観察協会と都筑区社会を明るくする運動実施委員会の統合によるもの)

平成19年度 都筑区社会福祉協議会予算書

単位：千円

横浜市都筑区社会福祉協議会

経理区分	セグメント (事業ごとの内訳表示)	収入					支出					収支	用途(事業活動内容)	主な充当財源			
		経常活動収入	財務活動収入	前期末支払 資金残高 (H18繰越金)	計	参考：平成18年度 増減	経常活動支出	財務活動支出	予備費	計	参考：平成18年度 増減						
	合計	11,014	8,000	528	19,542	18,431	1,111	11,014	8,000	528	19,542	18,431	1,111	0			
法人運営経理区分	管理運営	法人事務	3,631	0	0	3,631	0	3,631	3,631	0	0	3,631	0	3,631	0	理事会・評議員会等会議費、賛助会費関係費等	正会員費 賛助会費
		管理運営	5,846	0	528	6,374	7,476	▲1,102	5,846	0	528	6,374	7,476	▲1,102	0	区社協運営事務費(人件費、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、会 用車維持費、各種行事参加費等)	賛助会費 市社協補助金 他
	各種部会・分科会・委員会	316	0	0	316	777	▲461	316	0	0	316	777	▲461	0	ボランティア部会、地区社協部会、当事者団体部会費	市社協補助金 都筑福祉基金	
	企画調査・研究・広報啓発事業	575	0	0	575	1,532	▲957	575	0	0	575	1,532	▲957	0	広報誌発行、ホームページ運営費、社会福祉大会費、地域福祉活動計画策定 費、区社協サービス向上促進事業費等	市社協補助金 都筑福祉基金	
	生活福祉資金貸付等事務	646	0	0	646	646	0	646	0	0	646	646	0	0	民生委員費用弁償、消耗品、通信運搬費、貸付調査委員会等	県社協補助金	
	地域作業所等設置支援資金貸付	0	8,000	0	8,000	8,000	0	0	8,000	0	8,000	8,000	0	0	新設の「地域作業所」等に対し、横浜市及び市社協障害者支援センターから の設置費助成金の交付までのつなぎ資金貸付	都筑福祉基金	
	合計	446	0	0	446	3,165	▲2,719	446	0	0	446	3,165	▲2,719	0			
ボランティアセンター 事業経理区分	センター運営事業	200	0	0	200	2,880	▲2,680	200	0	0	200	2,880	▲2,680	0	災害ボランティア関連事業経費、ボランティアセンター運営委員会開催経費	市社協補助金	
	福祉教育推進事業	246	0	0	246	285	▲39	246	0	0	246	285	▲39	0	福祉教育コーディネーター経費、福祉機材購入費等	市社協補助金	
地区社協活動支援事業経理区分		3,778	0	764	4,542	4,723	▲181	3,778	0	764	4,542	4,723	▲181	0	地区社協助成金、地区社協研修費等	市社協補助金、賛助会費 共同募金配分金	
福祉保健活動拠点運営 経理区分	合計	17,224	0	0	17,224	18,117	▲893	17,224	0	0	17,224	18,117	▲893	0			
	拠点運営	14,700	0	0	14,700	18,117	▲3,417	14,700	0	0	14,700	18,117	▲3,417	0	福祉保健活動拠点管理委託費、光熱水費等	区委託料、利用料	
	ボランティア関連事業	2,524	0	0	2,524	0	2,524	2,524	0	0	2,524	0	2,524	0	ボランティアセンター運営活動費(ボランティア費用弁償、広報誌発行費、 各種ボランティア講座開催費、人件費等)	区委託料、利用料	
共同募金配分事業 経理区分	合計	13,672	0	3,419	17,091	16,034	1,057	12,727	0	4,364	17,091	16,034	1,057	0			
	一般募金配分事業	1,080	0	3,419	4,499	6,584	▲2,085	700	0	3,799	4,499	6,584	▲2,085	0	共同募金配分金事業助成(地域福祉保健団体等事業への助成費)、行路旅人 援護金等	共同募金	
	年末たすけあい配分事業	7,102	0	0	7,102	9,000	▲1,898	6,537	0	565	7,102	9,000	▲1,898	0	年末たすけあい募金配分金事業助成金、事務費	年末たすけあい募金	
	たすけあい福祉資金	50	0	0	50	50	0	50	0	0	50	50	0	0	小災害見舞金	共同募金	
	福祉活動推 進事業	障がい当事者活動支援	520	0	0	520	0	520	520	0	0	520	0	520	0	障がい当事者活動事業(障がい分科会活動経費、セイフティーネット(C B)活動事務費等)	共同募金
		地域ケアプラザ連携強化事業	250	0	0	250	400	▲150	250	0	0	250	400	▲150	0	地域ケアプラザ等との連携強化事業費	共同募金
		地域活動支援	1,720	0	0	1,720	0	1,720	1,720	0	0	1,720	0	1,720	0	地区社協活動助成等	共同募金
	企画調査・ 広報啓発事 業	広報事業	2,450	0	0	2,450	0	2,450	2,450	0	0	2,450	0	2,450	0	HP運営経費(更新費・修繕費)、広報紙印刷経費・送料等	共同募金 市社協補助金
啓発事業		500	0	0	500	0	500	500	0	0	500	0	500	0	社会福祉大会開催経費、ボランティア分科会等活動経費	共同募金	
善意銀行運営経理区分		5,000	0	11,474	16,474	12,900	3,574	9,674	0	6,800	16,474	12,900	3,574	0	善意銀行配分金助成事業費(助成金、事務費)	善意銀行寄附金	
送迎サービス事業 経理区分	合計	4,533	0	182	4,715	4,248	467	4,533	0	182	4,715	4,248	467	0			
	外出支援サービス事業	3,773	0	182	3,955	3,659	296	3,773	0	182	3,955	3,659	296	0	送迎ボランティア費用弁償、人件費、運転手雇用経費、車両維持費(ガソリ ン代、車検料、保険料、修繕料等) 事務費等	区委託料、利用料	
	移送サービス事業	760	0	0	760	589	171	760	0	0	760	589	171	0	送迎ボランティア費用弁償、人件費、運転手雇用経費、車両維持費(ガソリ ン代、車検料、保険料、修繕料等) 事務費等	利用料、都筑福祉基金	
子育て支援事業経理区分		1,399	0	0	1,399	1,403	▲4	1,399	0	0	1,399	1,403	▲4	0	子育てサポートシステム事業費 (地区リーダー謝金、人件費、事務費)	市社協補助金	
権利擁護事業経理区分		335	0	0	335	435	▲100	335	0	0	335	435	▲100	0	あんしんセンター事業費、事務費	市社協委託料	
地域福祉活動推進 事業経理区分	合計	3,444	0	500	3,944	3,534	410	3,944	0	0	3,944	3,534	410	0			
	障がい者等移動支援システム事業	1,844	0	0	1,844	1,884	▲40	1,844	0	0	1,844	1,884	▲40	0	移動支援事業経費、障がい児者余暇支援事業費	区役所補助金	
	交通遺児援護事業	100	0	0	100	250	▲150	100	0	0	100	250	▲150	0	交通遺児援護金	県社協補助金	
	つづきあい基金運営事業	1,500	0	500	2,000	1,400	600	2,000	0	0	2,000	1,400	600	0	つづきあい基金助成運営費・活動助成費	区役所補助金 寄附金	
都筑福祉基金経理区分		101	3,730	2,683	6,514	3	6,511	2,131	4,383	0	6,514	3	6,511	0	事務費、基金積立、市債等購入	都筑福祉基金	
合計		60,946	11,730	19,550	92,226	82,993	9,233	67,205	12,383	12,638	92,226	82,993	9,233	0			

社会福祉法人

横浜市都筑区社会福祉協議会

〒224-0006

横浜市都筑区荏田東4-10-3

港北ニュータウンまちづくり館内

電話：045-943-4058

FAX：045-943-1863

E-mail：info@tsuzuki-shakyo.jp

かけはし都筑

